

2015 年度総括

2015 年 12 月 18 日
事務局長 平田藤義

今年はなんといっても「日伯外交関係樹立 120 周年記念の年」という言葉に尽きる一年であった。秋篠宮ご夫妻のご来伯は記憶にも新しいところ、会議所内にも 120 周年記念の委員会を設置、梅田大使が号令を取られた実行委員会の活動をフォローしながら、会議所主催でも大規模なセミナーを開催した。

一方、未来に向かっての日伯外交関係にも大きな一歩を踏み出した一年でもあった。その中で特筆すべき事が 2 点ある。ブラジル国民に対する短期滞在数次査証の発給が 6 月 15 日、日本で開始された事。もう 1 つは昨年 12 月 17 日にサンパウロ州の投資局宛の提言書を貿易収支赤字に悩むブラジル国家の命題として開発商工省（MDIC）にも今年 1 月 8 日出状、利便性のある輸出加工経済特区（ZPE）の実証モデルを、先ず工業を牽引する SP 州に作り他の州に水平展開せよ！と政策提言していたが、僅か 6 か月後の 6 月 25 日付けの公文書で MDIC から法令案として国会で審議されている報せが届いた事だ（※）。この 2 点については先般 12 月 10 日の平成 27 年度官民合同会議の席上でも報告した。

（※）

<http://jp.camaradojapao.org.br/news/atividades-da-camara/?materia=14899>

この ZPE の改善提言書は国会に上程されただけであって未だ成果が出た事にはならない。修正法案が成立し、ちゃんとした制度が公布され、特区にしかるべき企業の進出が確認され、初期の目的通り運営されてはじめて成功したことになる。まだまだ道のりは険しく遠いため、この公文書を受理した時点でさらなる投資実現に向けた政策対話のアクション・プラン（AGIR）の優先 5 項目の一つとして、しっかりフォローして行く事にした。

8 月 31 日/9 月 1 日に両日に亘り経団連/ブラジル工業連合会（CNI）が開催した第 18 回日伯経済合同委員会（ポルトアレグレ）および 3 日ブラジリアで開催された経済産業省（METI）/MDIC の第 3 回日伯貿易投資促進産業協力合同委員会（旧称では第 9 回日伯貿易投資促進合同委員会）においてもテーマとして取りあげて頂き各々、松永政策対話委員長および村田会頭からも発表頂いた。

10 月 19 日、アルマンド・モンテイロ開発商工大臣直轄のタイゼ全伯 ZPE 統括局長が来聖、今後の具体的な枠組みや進め方について平田事務局長と膝を交え話し合った。

以下平田事務局長から意見

- 当所は本件および AGIR 提言 5 項目等に関し MDIC として何を期待しているのか政策対話の用意がある。是非とも年末までに 1 回、基本的な骨太の枠組みに関し話し合いたい。
- 必要に応じ経産省（METI）とより一層連携強化を図る事で、METI が持つアジア地域での新興国支援活動の知見を頂きながら MDIC と情報を共有しながら各種要請に応えたい。
- 年 1 回の頻度で開催している両国で交互に開催している貿投委だけでは不足。政策対話委員会の中機会合が是非とも必要と考える。
- ブラジルにおける長い実務経営経験（電子部品製造）に携わった者として、我がブラジルの競争力、生産性向上には裾野産業（特に中小企業）の育成が最も重要である。
- 中国需要が減退、一次産品の相場が下落、昨年の貿易収支は大赤字だ。競争力を強化し製造業の再復活に向け特別 ZPE 施策が必要だ。

以上に対し、同局長は以下の見解を述べ、今後も引き続き情報を共有しながら前向きに取り組んで行きたいと見解を述べた。

- 11月中旬以降は省庁改革編成のため可能なら11月初旬、第2週頃にブラジリアで会合を行いたい。
- 連邦政府はZPEの法的小よび合理的な制度設計を行うが、財政難からも実行するにあたっては州・市レベルで民間活力に期待している。
- 現在、MDICではアクレ州（アサイのアグリビジネス：100%輸出）やピアウイ州（樹脂ワックス等、化粧品関連の100%輸出）のZPEが成功事例だ。そのほかにもペルナンブーコ州のSUAPEやセアラ州のポスコおよびDONGKUKが好事例と思っている。
- 国会で承認された暁には新ZPEとして機能するようにする。

非常に積極的で前向きなアプローチである。その証拠に11月3日付けで同氏から以下、箇条書き形式の丁寧な礼状も頂いた。以下に示す。

1. 2015年10月19日サンパウロ市内でZPE（ブラジル国家輸出加工区 Zona de Processamento de Exportação）規定とブラジル投資機会について協議を行った会合の件でご連絡申し上げます。
2. 本テーマに関してご意見を頂きましたことに御礼申し上げますとともに、今後お互い対話を進めるにあたって一歩踏み出すことが可能となりました。
3. 会合の際でも触れましたように、引き続きブラジル日本商工会議所の担当グループとコンタクトを続けZPE（輸出加工区）規定についてより深く分析を行っていく所存です。
4. ZPEについて詳細説明が必要な場合にはいつでも対応する準備が御座いますので当事務次官室までお問い合わせ下さい。

（サイト：

<http://jp.camaradojapao.org.br/news/atividades-da-camara/?materia=15189>）

11月11日、いよいよ第1回の日伯政策対話がスタートした。MDICの関係担当官やZPE局長等と当所の政策対話委員会（松永愛一郎委員長、櫻井淳副委員長、平田藤義事務局長、天谷浩之アドバイザー、吉田章則調査員）が政策対話の枠組みやAGIR優先5項目への今後の取り組み方法について意見交換を行った。別途、松永委員長と平田事務局長は副大臣室でマルセロ通商サービス局長と面談、MDICと当会議所の関係は「お互いパートナーとしてAGIR活動を強力に推進して行こう」と確認し合った。

（サイト：

<http://jp.camaradojapao.org.br/news/atividades-da-camara/?materia=15144>）

今、ブラジルは過去経験した事の無い大きな歴史的な転換期を迎えている。新聞の政治欄で目につく言葉に「Tomar lá dá cá」とか「Fisiologismo（フィジオリジスモ：ある特定の政党が欲しがっている利権と政府支持とを交換する風潮）」があるが、ラヴァジャット捜査が日増しに進展、ブラジル特有の風土病やあるいはカルチャーの一面を持つ、利権と結びついた贈収賄に断罪が下されつつあるからだ。多くの企業経営者・企業人をはじめ元閣僚、議員等、特権階級問わず捜査の対象となり逮捕記事が毎日のように報道されている。倫理調査委員会では下院議長の議員資格剥奪審理の議論が白熱化、大統領弾劾手続きも始まり政局の動きから目が離せない状況下にある。

一方、経済の分野を俯瞰すれば昨年2014年の第2四半期から落ち始めたGDPは政治の不安定さから回復が望めず、直近の2015年度GDPは（－）3.5%、来年も引き続き（－）2.5%が予想されている。単年度の落ち込みでは史上3番目とも言われているが、景気回復が2年以上も望めない状態は過去、一度も経験したことが無いと言っても過言ではない。インフレもとうとう二桁を突破、年率10～11%の勢いで雪崩現象の兆候があり危機的な状態にある。

2016年度対GDP比の財政収支黒字目標値0.7%を巡り0.5%の修正値で国会へ上程された後もレビー財務大臣とジルマ大統領の確執が埋まらず辞任の噂が絶えない中、昨日、12月16日、格付け会社のFitchはブラジルの格付けをInvestment GradeのBBB-から、BB+のSpeculation Grade-Negativeへと降格を発表した。Standard & Poor'sは去る8月、既にBBB-からBB+に降格を発表、Moody'sはいずれ時間の問題でBaa3から格下げを発表するかも知れない。

さらに追い打ちを掛けるように、米連邦準備制度理事会（FRB）は同日、金融危機後に続けて来た実質的なゼロ金利政策を解除、政策金利を約10年ぶりに17日以降0.25%から0.5%幅に引き上げると発表、ブラジルは完全に八方塞の状態に陥ったかのように見える。

世の東西を問わず政治が安定しない限り経済は安定しないのは極当たり前のことであるが、しかし新興国のラジルは過去何度か同様な危機を繰り返しながら、そのたびごとに成長してきた事実がある。それはアメリカの経済学者グレゴリー・マンキュー氏の過去100年間のGDP伸び率の調査結果が証明している。日本が平均年率で2.81%と世界でトップの伸び率を記録、2位はブラジルの2.46%と意外な結果があることに注目して貰いたい。

（詳しくは下記リンクをクリック25頁を参照。

<http://jp.camaradojapao.org.br/upload/files/140901%E7%A3%90%E4%BF%A1%E3%83%97%E3%83%AC%E3%82%BC%E3%83%B3%E4%BC%99%E6%9C%80%E7%B5%82%E7%89%88%2025%E9%A0%81%E4%BF%AE%E6%AD%A3.pdf>）

2000年代に入り過去16年間の平均成長率が過去100年のそれを上回り、何ら憂慮すべき事は無いからだ。むしろ歴史的な政治危機が克服された暁には、それ相当の大きな経済伸長が期待できるのは間違いないと思っている。来年はきっとその正念場の年となるに違いないと今から期待を込めている。

12月10日に行われた官民合同会議の席上で私は「昨今、大統領の弾劾とか政治の乱れから国会が機能不全に陥り、未曾有の経済停滞を余儀なくされているが故に、今我々日本勢は官民が連携して、この国が本来あるべき姿になる為に何かお手伝い出来るのか温かい手を差し伸べるべきだ」と率直な意見を表明した。ブラジルが困っている時こそ我々の知見を活かし、ブラジルの構造改革に協力する事がまさに戦略的パートナーとしての役割でもあり、より一層の信頼関係の絆を強める事こそ日伯外交関係樹立120周年を記念する最大の贈り物と思っている。

《会議所行事トピックス》

① 日伯外交関係 120 周年記念行事への取り組み

9月12日開催の『花火祭り』には、会議所内 120 周年記念委員会が主導となり 101 社、納入金額合計 R\$ 2,107,125.59 レアルの寄付を実施。（※複数名個人、1 非会員企業を含む）
9月2日『経済セミナー』ではサンパウロ州工業連盟 FIESP および日本経済新聞社との共催で、日本大使館のご協力のもと日伯および欧米企業トップの方々にご登壇頂き、これからの両国のビジネス交流および人的交流について活発な討論を頂いた。また先月 11 月の『医療セミナー』では日本経済新聞社と共催、日本大使館、ジェトロ、JICA のご支援も頂きながら、昨年の安倍総理大臣の来伯を機に両国間で覚書が交わされた「医療分野の協力」に基づき、医療という切り口から今後どのような連携が可能であるか、討議を実施。

（花火祭り記事 <http://jp.camaradojapao.org.br/news/atividades-da-camara/?materia=14923> ）

（経済セミナー記事 <http://jp.camaradojapao.org.br/news/atividades-da-camara/?materia=14922> ）

（医療セミナー記事 <http://jp.camaradojapao.org.br/news/atividades-da-camara/?materia=15223> ）



② 会議所活動の新たな試み

日伯連携が新たな方向性を模索するなか、また会議所活動にも大きな動きが見られた一年であった。先述の『医療セミナー』は会議所内のメディカル分科会主導によるセミナーであるが、メディカル分科会は「ビジネス環境整備を官民連携で推進すること」を目的に 2013 年に発足、かつてこれほどまでに積極的かつ自発的に活動を進めた組織はなかった。また、今年は会議所のパンフレットを約 10 年ぶりに改訂、渉外広報委員会に大変なご尽力を頂き、デザイン、内容ともに素晴らしい出来栄となり世界各国の日本商工会議所へ広くご紹介。運輸サービス部会も積極的に視察会を企画するなど活発な活動を続け、金融部会のビデオカンファレンスによる情報配信サービス、環境委員会によるボランティア植樹活動など新たな企画も生まれた。今年初めての試みとして地場会員企業を対象とした懇親昼食会も開催。日系や非日系といった区切りにとらわれず、会議所モットー「全員参加の会議所」をスローガンに、広く会員企業の意見を取り入れながら、少しでも会議所活動が活発になればと願う。

（渉外広報委員会記事

<http://jp.camaradojapao.org.br/news/atividades-da-camara/?materia=14743> ）

（会議所パンフレット http://jp.camaradojapao.org.br/upload/files/folder_camara_jp.pdf ）

（運輸サービス部会リオオリンピック視察記事

<http://jp.camaradojapao.org.br/news/atividades-da-camara/?materia=15185> ）

（植樹ボランティア活動

<http://jp.camaradojapao.org.br/news/atividades-da-camara/?materia=15006> ）

（新規地場企業との懇親会記事

<http://jp.camaradojapao.org.br/news/atividades-da-camara/?materia=15055> ）

③ 会議所の恒例行事

新たな試みの他、伝統の恒例行事も充実した一年であった。会議所目玉行事の年2回「部会長業種別シンポジウム」をはじめ、法律委員会、企業経営委員会による月1回の勉強会、異業種交流委員会による中小企業間の交流促進を目的とした講演会、委員会・部会による視察勉強会、定例昼食会における充実した内容の講演、史上最高の参加者数を記録した忘年会など。また来年もより一層充実した行事となるよう随時内容を見直しなが進めていく。



④ 政策対話委員会『AGIR』

またなんと言っても『AGIR』という政府への提言を掲げる政策対話委員会が、先月11月にブラジル開発商工省 MDIC との対話を正式にスタート、ビジネス環境整備に向けて大きな第一歩を踏み出したことも喜ばしいニュースである。

同委員会では、3月「課税」「通関」「労働」「産業競争力強化・中小企業育成」「インフラ」の5WGメンバー総勢70名が延べ100時間を掛けてAGIR48項目を策定し、梅田大使、日本大使館担当官、経済産業省中南米室担当官らと協議を重ね、AGIR推進に向けた官民連携体制の強化を図る。5月CNI産業開発担当理事、国際部長らとの懇談、日伯賢人会議におけるAGIRの説明、8月サンパウロ州のICMSクレジット移転制度についての会員向け説明会開催、新インフラ整備計画(PIL2)の所管担当官による説明会開催などを経て、8月31日、9月1日、ポルトアレグレで開催の日伯経済合同委員会においてAGIRを説明、両国経済界の賛同を得た後、9月3日日伯貿易投資促進・産業協力合同委員会でAGIR優先5項目を提言、MDICとの政策対話実施の合意に至る。



（日伯経済合同委員会、日伯貿易投資促進・産業協力合同委員会の様子）

（第1回日伯政策対話スタート記事

<http://jp.camaradojapao.org.br/news/atividades-da-camara/?materia=15144> ）

(2015 年 12 月 16 日)

2015 年度ブラジル日本商工会議所活動状況総括

ブラジル日本商工会議所
事務局

I ブラジル日本商工会議所の活動の変化

会議所活動状況(2015年12月16日)

項 目	2012年	2013年	2014年	2015年
懇親昼食会、夕食会、忘年会、新年会	12	12	12	12
歓迎・送会(大使、総領事、常任理事他)	11	3	3	3
部会・分科会・WGの開催件数(部会・長シンポ、共催)	25	28	53	57
委員会の開催件数(異業種交流委員会)	20	25(8)	16(2)	22 (4)
同上(会議所外 GIE・CDM会合、FIESP等他の公的機関)	0	1	0	1
日系諸団体との会議(日系代表5団体ほか)	12	10	11	15
月例会の件数(法律、労働問題)	20	19	16	20
総会・臨時理事会	3	3	2	2
セミナー、イベントの開催件数(共催)	17	16	12	25
研修旅行(大・小旅行相互啓発主催)	1	1	0	0
工場・農場見学相互啓発主催(委員会)	0	1	0	0
同 上(部会主催)	0	1	2	1
他の団体との会議・シンポ・セミ・フォーラム(官民合同、経団連、FIESP訪日ミッション、全伯日系会議所、日伯議員連盟、他州ほか)	40	51	37	17
他団体主催のイベントへの参加	52	46	49	28
監事会、常任理事会の開催件数	16	16	16	16
表敬訪問件数 (FC含む訪問件数合計)	234 (270)	209 (217)	243	243
新聞社訪問件数(部会長懇談会案内他)	2	2	2	2
アンケート調査件数	2	2	11	9
各種調査依頼数(日本からの調査依頼)	114(109)	86(75)	70(70)	35
会員からの提言件数	0	0	0	0
分科会・(準備)委員会・WGの設置件数	0	2	6	0
昼食会の知事、大臣レベルの出席回数	1	0	1	4
会議所ホームページ・累計ページビュー数	5651503	6222084	6474065	6703312
ブラジル経済情報の送付件数	211	200	211	197
事務局便りの送付件数(外部団体主催含む)	71	81	82	94

注釈) 件数は()内の共催数を含む。

2015 年 12 月 15 日迄の日本語サイトページビュー7,343 ポルトガル語 2,121

2015 年度定例懇親昼食会の状況

月	参加者 (人)	2015 年度 講 演 者 名	2014 年度 講 演 者 名	2015 年度利用 ホテル名
1	170 人	福嶋 教輝 在サンパウロ日 本国総領事／会議所名誉顧問	三輪昭在 ブラジル日本国特命 全権大使	ブルーツリー・モ ルンビーホテル
2	160 人	JBIC(国際協力銀行)の櫛引智 雄調査課長/コシノ・ジュンコ 氏	文協移民史料館運営委員会メ ンバーの右近昭夫	マクソウドホテル
3	150 人	藤村 修 元野田内閣官房長 官/あしなが育英会副会長	コーチ・エイ (Coach A) の鈴 木 義幸 取締役社長、島田 晴 雄 島田塾 会長 /千葉商科大 学 学長	インターコンチネ ンタルホテル
4	150 人	上田 善久パラグアイ共和国 特命全権大使	ジョアン・カルロス・フェラー ス BNDES 理事	チボリホテル
5	170 人	ブラデスコ銀行のオタビオ・ バーロス取締役	レジーナ・ヌーネス S&P 社マ ネージング・ダイレクター	チボリホテル
6	180 人	サンタクルース病院心臓内科 医の山野正一ジュリオ技術部 長	松永 太郎在サンパウロ総領 事館領事	インターコンチネ ンタルホテル
7	180 人	田中 直毅 CIPPS (国際公共政 策研究センター) 理事長	ルシアーノ・コウチーニョ BNDES (ブラジル国立社会経済 開発銀行) 総裁	チボリホテル
8	140 人	ジョゼ・イヴォ・サルトリ南 大河知事	梅田 邦夫 在ブラジル日本 国大使館特命全権大使/会議所 名誉会頭	チボリホテル
9	150 人	ジョアン・ライムンド・コロ ンボ サンタ・カタリーナ州 知事	渡部 和男 在コロンビア日 本国特命全権大使	インターコンチネ ンタルホテル
10	150 人	カルロス・アルベルト・リッ シャ州知事	ヨシアキ・ナカノ / ジェト ウリオ・ヴァルガス財団 (FGV) サンパウロエコノミースク ールディレクター	チボリホテル
11	160 人	マット・グロッソ州政府のグ スタヴォ・ピント・コエーリ ョ・デ・オリヴェイラ戦略担 当局長	田中 直毅 CIPPS (国際公共 政策研究センター) 理事長	マクソウドホテル
12	250 人	梅田邦夫大使		buffe・コロニ アル

Ⅲ 会員の推移

Transição de Associados
2015 年度月次国籍別の会員推移表-1

Ano:
2015

Mês 月	入退会 残	Origem 国籍						TOTAL 合計	OBS
		Japon 進出	Nikkeis 日系	Brasil ブラジ ル	Estran 外資	Total 計 Empresas	PF 個人		
1	Adesão 入	1	0	0	0	1	0	1	
	Desliga 退	2	1	1	0	4	0	4	
	Saldo 残	230	80	41	19	370	5	375	
2	Adesão 入	1	0	1	0	2	0	2	
	Desliga 退	0	1	2	0	3	0	3	
	Saldo 残	231	79	40	19	369	5	374	
3	Adesão 入	1	0	0	0	1	0	1	
	Desliga 退	0	1	0	0	1	0	1	
	Saldo 残	232	78	40	19	369	5	374	
4	Adesão 入	0	2	2	0	4	0	4	
	Desliga 退	0	0	1	2	3	0	3	
	Saldo 残	232	80	41	17	370	5	375	
5	Adesão 入	1	0	0	0	1	0	1	
	Desliga 退	0	2	3	1	6	0	6	
	Saldo 残	233	78	38	16	365	5	370	
6	Adesão 入	2	0	0	0	2	0	2	
	Desliga 退	1	0	1	0	2	0	2	
	Saldo 残	234	78	37	16	365	5	370	
7	Adesão 入	0	3	0	0	3	0	3	
	Desliga 退	2	3	2	1	8	0	8	
	Saldo 残	232	78	35	15	360	5	365	
8	Adesão 入	1	2	0	0	3	0	3	
	Desliga 退	0	0	1	0	1	0	1	
	Saldo 残	233	80	34	15	362	5	367	
9	Adesão 入	2	0	0	0	2	0	2	
	Desliga 退	1	0	0	0	1	0	1	
	Saldo 残	234	80	34	15	363	5	368	
10	Adesão 入	1	1	0	0	2	0	2	
	Desliga 退	0	0	1	0	1	0	1	
	Saldo 残	235	81	33	15	364	5	369	
11	Adesão 入	2	1	1	0	4	0	4	
	Desliga 退	2	0	0	0	2	1	3	
	Saldo 残	235	82	34	15	366	4	370	
12	Adesão 入	0	0	0	1	1	0	1	
	Desliga 退	1	2	1	0	4	0	2	
	Saldo 残	234	80	33	16	363	4	367	
入会	Adesão 入	12	9	4	1	26	0	26	
退会	Desliga 退	9	10	13	4	36	1	37	
残	Saldo 残	234	80	33	16	363	4	367	

Transição de Associados
年度/国籍別の会員推移 表-2

ANO 年	入退会 残	Origem 国籍							
		Japonesas 進出	Nikkeis 日系	Brasileiras ブラジル	Estrangeiras 外資	Sub 計	Soma 合計	PF 個人	TOTAL 総計
2000	Adesão 入	1	6	3	1	10	11	3	14
	Desliga 退	3	2	0	0	2	5	0	5
	Saldo 残	156	83	34	17	134	290	3	293
2001	Adesão 入	2	3	2	0	5	7	11	18
	Desliga 退	3	7	4	0	11	14	0	14
	Saldo 残	155	79	32	17	128	283	14	297
2002	Adesão 入	2	4	1	0	5	7	0	7
	Desliga 退	7	2	6	1	9	16	0	16
	Saldo 残	150	81	27	16	124	274	14	288
2003	Adesão 入	7	7	9	2	18	25	3	28
	Desliga 退	14	2	4	1	7	21	2	23
	Saldo 残	143	86	32	17	135	278	15	293
2004	Adesão 入	5	10	8	2	20	25	3	28
	Desliga 退	7	3	6	1	10	17	5	22
	Saldo 残	141	93	34	18	145	286	13	299
2005	Adesão 入	11	5	7	4	16	27	4	31
	Desliga 退	8	9	5	4	18	26	4	30
	Saldo 残	144	89	36	18	143	287	13	300
2006	Adesão 入	7	9	5	1	15	22	2	24
	Desliga 退	4	2	5	0	7	11	3	14
	Saldo 残	147	96	36	19	151	298	12	310
2007	Adesão 入	8	7	8	1	16	24	0	24
	Desliga 退	2	11	10	1	22	24	0	24
	Saldo 残	153	92	34	19	145	298	12	310
2008	Adesão 入	7	5	1	2	8	15	0	14
	Desliga 退	3	7	2	3	12	15	2	17
	Saldo 残	157	90	33	18	141	298	10	308
2009	Adesão 入	11	8	4	3	15	26	1	27
	Desliga 退	3	6	5	4	15	18	1	19
	Saldo 残	165	92	32	17	141	306	10	316
2010	Adesão 入	7	8	11	4	23	30	0	30
	Desliga 退	2	7	5	1	13	15	4	19
	Saldo 残	170	93	38	20	151	321	6	327
2011	Adesão 入	14	4	5	1	10	24	0	24
	Desliga 退	3	9	5	3	17	20	0	20
	Saldo 残	181	88	38	18	144	325	6	331
2012	Adesão 入	23	5	5	0	10	33	1	34
	Desliga 退	3	7	6	2	15	18	1	19
	Saldo 残	201	86	37	16	139	340	6	346
2013	Adesão 入	25	6	10	3	19	44	0	44
	Desliga 退	7	7	8	2	17	24	1	25
	Saldo 残	219	85	39	17	141	360	5	365
2014	Adesão 入	20	6	10	2	18	38	0	38
	Desliga 退	8	10	7	0	17	25	0	25
	Saldo 残	231	81	42	19	142	373	5	378

2015	Adesão 入	12	9	4	1	14	26	0	26
	Desliga 退	9	10	13	4	27	36	1	37
	Obs.(入－退)	+3	-1	-9	-3	-13	-10	-1	-11
	Saldo 残	234	80	33	16	129	363	4	367

業種別部会/国籍別毎の会員数 表-3

2015 年 12 月現在

Nº	Dep 部会	Japon 進出	Nikkeis 日系	Brasil ブラジル	Estrang 外資	Soma 計	PF 個人	TOTAL
	Dez-14	235	81	33	16	363	4	367
1	Automotivo 自動車	30	4	0	1	35	0	35
2	Comércio Exterior 貿易	30	4	1	1	36	0	36
3	Construção e Imobiliária 建設	6	9	1	0	16	0	16
4	Consultoria e Asses コンサル	7	24	25	6	62	3	65
5	Eletroeletrônico 電気電子	29	3	0	0	32	0	32
6	Fiação e Tecelagem 繊維	9	1	0	0	10	0	10
7	Financeiro 金融	11	4	3	2	20	0	20
8	Gêneros Alimentícios 食品	15	4	1	0	20	0	20
9	Metal-Mecânica 機械金属	49	5	1	1	56	1	57
10	Produtos Químicos 化学	30	0	0	0	30	0	30
11	Transportes e Serviços 運輸	18	22	1	5	46	0	46

2015 年 1 月 活 動 報 告 書

日	内容（要約）	参加人数	講師	参加費	備考
01	正月 日系 5 団体とサンパウロ総領事館共催の新年祝賀会/今回は日伯外交樹立 120 周年記念事業の第一弾でもあり同記念事業の折鶴ロゴマークが初めて使用された。木多喜八郎文協会長と、続いて福嶋教輝総領事が挨拶を述べ、会食をはさみ賑やかにとり行われた。会議所からは、天野一郎副会頭（日系社会委員長）が代表で出席、また平田事務局長や会議所会員企業も出席した	350 人			文協大講堂
02	振替休日				
03	土曜日				
04	日曜日				
05					
06	「平成 26 年度秋の叙勲式」に平田藤義事務局長が参加 /受章したのはジョアン・グランディアーノ・ローダス氏、69 歳。サンパウロ総合大学法学部の教授を務めており、同大学の第 25 代学長も務めた。学長任 期中には日本の諸大学と積極 的な学術交流を推進、さらに締結または、更新に至った大学間および部局間交流協定の数は 31 件にも及び、日本に関する数多くのセミナー・シンポジウムを同大法学部において開催した他、2008 年には法学部長として皇太子殿下をお迎えした。日本政府が実施する国費留学制度の広報や日本留学 フェアの開催に協力し、日本ブラジル間での学術に大きく寄与して、旭日中綬章を受章した。またもう 1 名の受章者は赤木政敏氏、83 歳、宮崎県に生まれ。国際相撲連盟副会長、南米相撲連盟会長、ブラジル相撲連盟会長を歴任、南米における相 撲の普及活動や日本と南米各国間の相撲交流に貢献。サン・ミゲ・パウリスタ日系文化体育協会会長も勤め、日本語教育や日本文化普及活動、スポーツ振興にも 尽力して旭日小綬章を受章した。				
07	平田藤義事務局長がアルマンド・モンテイロ開発商工大臣の就任式に出席 /平田事務局長は新開発商工大臣に対し「ご就任おめでとうございます。今後とも日伯の経済関係強化をより一層推進すべくご協力をお願い致します。」と挨拶、 またイヴァン副大臣には「カムバックおめでとうございます！！今から 6 年前、貴殿の時代に創設された日伯貿易投資促進合同委員会を是非とも実りある委員会に発展させて頂きたい」と要請、同副大臣は「伴にしっかり取り組んで行こう！！」と力強く応えた。	800 人			ブラジリアの中銀講堂
08					
09	労働 WG の労働裁判グループ会合開催/労働裁判提起の費用並びに弁護士報酬が成功報酬、安易に労働裁判を起こす誘因、労働組合に雇用されている弁護士の存在、大きな判決のグレーゾーン、機能しない調停制度、労働裁判情報の公開、労働裁判のリスクなどについて意見交換を行った。参加者は松澤巧グループ長（ブラジル味の素）、上床憲司氏（伊藤忠ブラジル）、 破入マルコス氏（AUTHENT ）、天谷浩之 機能強化委員、吉田章則 機能強化委調査員、大角総丙編集担当	6 人			
10	土曜日				

11	日曜日 茶道裏千家初釜新年会に平田藤義事務局長が出席				ブッフェ・コロナアル
12	の労働ワーキンググループ（松澤巧グループ長）の給与グループ会合/参加者は佐藤英則氏（ブラジル住友商事）、加藤周平氏（南米新日鐵住金）、辻本希世氏（ジェトロ・サンパウロ）、宇野怜輔氏（安田マリチマ保険）、天谷浩之 機能強化委アドバイザー、吉田章則 機能強化委 調査員、大角総丙編集担当				
13	運輸サービス部会（森田透部会長/初めに今年の運輸サービス部会の組織として森田 透部会長（山九ブラジル）、川手 純一副部会長（日本郵船ブラジル）、細谷 浩司副部会長を（ブラジル日通）を再選/2015 年 部会活動方針/2 月 24 日に開催される業種別部会長シンポジウムの発表資料作成では、物流/港内物流/空港貨物/海運/航空旅客/旅行・ホテル/IT/通信セクターのグループリーダーを決めて分担/参加者は森田部会長（山九）、川手副部会長（NYL Line）、細谷副部会長（日通）、坂本氏（全日空）、棧氏（Boxon）、谷口氏（栄進）、大竹氏（Gema Agencia de Viagens）、伊勢谷氏（JAL）、廉岡氏（MOL）、矢澤氏（NTT）、村田氏（鈴与）、岐部氏（UBIK do Brasil）、大淵氏（ドコモ）、金子氏（K-Line）、郷古氏（Yusen Logistics do Brasil）、平田事務局長、天谷アドバイザー、吉田調査員、大角編集担当	19 人			
14	労働ワーキンググループの残業分科会/参加者は東崇徳 副グループ長（ブラジルトヨタ自動車）、上野秀雄委員（クラシキ）、木戸淳裕委員（双日ブラジル）、吉田章則調査員、大角総丙編集担当/、休暇分科会開催/参加者は、小野寺良二委員（南米新日鐵住金）、北健人委員（アイシンオートモティブ）、堀川サンドロ委員（クラシキ）、松澤巧グループ長（ブラジル味の素）、天谷浩之アドバイザー				
15	新年会/薩摩琵琶奏者の櫻井亜木子さん/藤井晋介会頭及び福嶋 教輝 在サンパウロ日本国総領事/会議所名誉顧問が新年の挨拶、福嶋総領事、後藤 元会頭、藤井会頭が鏡開きを行い、後藤 元会頭が乾杯の音頭を取った。/2015/2016 年度常任理事がそれぞれ今年の抱負を述べた。	170 人			ブルーツリーモルンビーホテル
16					
17	土曜日				
18	日曜日				
19	第 5 回労働ワーキンググループ会合開催/出席者：グループ長/松澤巧（ブラジル味の素）、副グループ長/東崇徳（ブラジルトヨタ自動車）、委員/小野寺良二（南米新日鐵住金）、北健人（アイシンオートモティブ）、破入マルコス（AUTHENT）、西口阿弥（EY サンパウロ）、森和哉（キッコーマンブラジル）、上野秀雄（クラシキブラジル）、堀川サンドロ（クラシキブラジル）、上床憲司（伊藤忠ブラジル）、辻本希世（ジェトロ・サンパウロ）、木戸淳裕（双日ブラジル）、佐藤英則（ブラジル住友商事）、機能強化委員会/矢部健太郎副委員長（ブラジル三井物産）、事務局/平田藤義事務局長、天谷浩之アドバイザー、吉田章則調査員、大角総丙編集担当				

20					
21	今年初めての金融部会（酒井 浩一郎部会長）開催/金融部会組織変更として加藤 清巳部会長（ブラジルみずほ銀行）、原敬一副部会長（三井住友保険）、金田洋見副部会長（ブラジルみずほ銀行）を選出/業種別部会長シンポジウムの発表資料作成で意見交換/参加者は加藤部会長（ブラジルみずほ銀行）、原副部会長（三井住友保険）、金田副部会長（ブラジルみずほ銀行）、酒井前部会長（東京海上）、小淵氏（ブラ デスコ銀行）、奥村氏（南米安田保険）、桑原氏（南米安田保険）、 横路氏（イタウー銀行）、村田氏（ブラジル三菱東京UFJ銀行）、川原氏（ブラジル三菱東京UFJ銀行）、石川氏（トヨタ銀行）、大谷氏（ブラジル三井住 友銀行）、角氏（ブラジル三井住友保険）、山口専門調査員（サンパウロ総領事館）、平田事務局長、天谷アドバイザー、大角編集担当	17 人			
22	日伯法律委員会（村上 廣高委員長）開催 /Gaia, Silva, Gaede & Associados - Sociedade de Advogados のギリエルメ・バルボーザ弁護士は、「反汚職法-外部委託業務における責任」/TozziniFreire Advogados のジェリー・デ・アブレウ労働担当パートナーは、「ICMS（商品流通サービス税）協定 70 号/2014 による税制戦争の現状」/Trench, Rossi e Watanabe - Advogados のアルベルト・モリ M&A 担当パートナーは、「M&A-買収及び売却契約に含むべき事項」/ Deloitte Touche Tohmatsu のルイス・フェルナンド・シベーラ シニアマネージャーは、「Inovar-Auto イノベーション・科学技術・裾野産業振興プログラム」についてそれぞれ講演	48 人			
23	建設不動産部会（藤井 健部会長）開催/参加者は藤井部会長（CGC）、奥地副部会長（戸田建設）、大滝氏（ホス建設）、スナゴ氏（FLEX PARQUE INDUSTRIAL）、森口氏（スターツ ブラジル）、遠藤氏（Nagawa do Brasil）、稲井氏（Nagawa do Brasil）、菅井氏（株式会社ナガワ）、平田藤義事務局長、天谷アドバイザー、吉田調査員、大角編集担当	12 人			
24	土曜日				
25	日曜日				
26	第 4 回課税ワーキンググループ（篠原一字グループ長）開催/参加者リスト 豊田通商ブラジル 森川金範 マネージャー DELOITTE 伊藤正人マネージャー EY サンパウロ 林裕孝 マネージャー KPMG 赤澤賢史 日 本企業総合窓口ブラジル 日清紡 田中雅春 社長 パナソニック 篠原一字 副社長 伊藤忠ブラジル会社 小谷信之 中南米 経営企画部長 〃 〃 古浦恭生 事業開 発チーム スーパーバイザー ジェトロ・サンパウロ 辻本希世 ダイ	19 人			

	レクター（経済調査） 丸紅ブラジル会社 木村佳秀 食料部長 〃 〃 大渕彰規 総務経理部 双日ブラジル会社 秋吉修司 ディレクター ブラジル住友商事会社 加藤治永 財務・経理ディレクター ブラジル三菱東京 UFJ 銀行 武藤元 中南米総支配人室 ブラジル三井物産 大塚未涼 業務部マネージャー ブラジル日本商工会議所 平田藤義 事務局長 ブラジル日本商工会議所 大角総丙編集担当 ブラジル日本商工会議所 天谷浩之 機能強化アドバイザー ブラジル日本商工会議所 吉田章則 機能強化委 調査員				
27	平田事務局長はイヴァン・ラマーリョ開発商工副大臣との会合に参加/ Fiesp 国際通商部 (DEREX) のトーマス・ザノット部長はイヴァン・ラマーリョ開発商工副大臣を囲み約 20 人の実業家と「今後数年間のブラジルの輸出促進」について意見交換を行った。アメリカ商工会議所のガブリエル・リコ会頭や開発商工省通商局 (Secex) のダニエル・ゴジーニョ次官なども参加。意見交換会後に平田事務局長は同副大臣と特別面談、Fiesp 主催の懇親会に参加した。				サンパウロ州工業連盟 (Fiesp)
28	開発商工省/Apex による 2015 年ミラノ国際博覧会説明会に平田事務局長が参加 / 「地球に食料を、生命にエネルギーを」をテーマにしたこの博覧会は今年 5 月 1 日～10 月 31 日の期間開催、約 2 千万人の参加者が想定されており、現在まで 184 か国・地域、国際機関が参加を表明 18 人 食品部会（西井孝明部会長）開催/ 2014 年の回顧並びに 2015 年の展望、副題の再生目指すブラジル経済—どうする日伯ビジネス—についてそれぞれ発表/参加者は西井部会長（味の素）、岡崎副部会長（日清味の素）、森副部会長（キッコーマン）、山口氏（南米不二製油）、大塚氏（JT International）、石嶋氏（ヤクルト）、山田氏（東山農産）、西裏氏（NH FOODS）、山村氏（三井アリメントス）、辻氏（ナガセ）、遠藤氏（ナガワ）、横山氏（高砂香料）、山上氏（ヤマト商事）、坪井領事（サンパウロ総領事館）、平田事務局長、天谷アドバイザー、吉田調査員、大角編集担当 19 人 貿易部会（岡省一郎部会長）のメディカル分科会（藤田誠分科会長）開催/参加者は藤田分科会長（テルモ）、栗田副分科会長（日本光電）、加藤副分科会長（島津製作所）、板垣氏（パナメジカル）、松下氏（フジフイルム）、平池氏（東レ）、田渕氏（クラシキ）、辻氏（ナガセ）、）、平野氏（テルモ）、大久保氏（三井物産）、大場氏（コニカミノルタ）、土屋氏（パラマウントベッド）、植				サンパウロ市内のホテル

	松氏（パラマウントベッド）、坪井領事（サンパウロ総領事館）、遠藤氏（ジャイカ）、商工会議所から平田事務局長、天谷アドバイザー、吉田調査員、大角編集担当				
29	インフラ WG（室澤智史グループ長）の金融分科会に 9 人が参加して開催/ ブラジルみずほ銀行 深井泰雄 ブラジル三井住友銀行 甲斐中哲也 ブラジル三菱東京 UFJ 銀行 青山健太郎 大和証券（イタウ・ユニバンコ）横路史生 国際協力銀行（JBIC）安井豊（電話による参加） 伊藤忠ブラジル会社 松井紀雄 ブラジル日本商工会議所 大角総丙 ブラジル日本商工会議所 天谷浩之 ブラジル日本商工会議所 吉田章則 企業経営委員会（松永 愛一郎委員長）の労働問題研究会開催/に Abe, Guimarães e Rocha Neto Advogados のプリシーラ・モレイラ弁護士は、「社内におけるソーシャル・ネットワーク使用のもたらす影響」/ Nelson Wilians & Advogados Associados のラファエル・リシニオ法人担当マネージャーは、「審議中における支払保証について - 迅速な手続き」についてそれぞれ講演	35 人			
30	コンサルタント部会（関根実部会長）開催/業種別部会長シンポジウムの発表資料作成のためにドラフト資料を基に意見交換/今年 3 月以降の組織変更として、破入マルコス部会長、関根実副部会長、今井恵美副部会長、EY から副部会長 1 人を選出/今年の活動方針として商工会議所会員のビジネス活性化に資する活動をセミナー中心に実施、他の部会や委員会に対してコンサルタント部会として協力や提言できることがあれば積極的に関与、労働問題に関する日本語セミナーの開催などで意見交換。/参加者は関根部会長（個人会員）、今井副部会長（VMPG）、破入副部会長（Authent）、山本氏（Authent）、西口氏（EY）、林氏（EY）、山下氏（ヤコン）、山口専門調査員（サンパウロ総領事館）、平田事務局長、天谷アドバイザー、吉田調査員、大角編集担当、 第 5 回通関ワーキンググループ（石嶋勇グループ長）開催/ 参加者 日本郵船ブラジル 矢田俊ダイレクター 山九ロジスティクス 森田透 取締役 同 アベリーノ・デ・ジェズス氏	11 人 9 人			

	ブラジルヤクルト商工 石嶋勇 取締役 サンパウロ総領事館 坪井俊宣 経済班領事 ブラジル日本商工会議所 平田藤義 事務局長 ブラジル日本商工会議所 大角総丙 編集担当 ブラジル日本商工会議所 天谷浩アドバイザー ブラジル日本商工会議所 吉田章則 調査員				
31	土曜日				

2015 年 2 月 活 動 報 告 書

日	内容（要約）	参加人数	講師	参加費	備考
01	日曜日				
02	2015 年日ブラジル外交関係樹立 120 周年記念事業ブラジル実行委員会（委員長：梅田在ブラジル日本国大使）開催/（1）募金の状況、（2）特別事業の準備状況及び経費支出について、（3）120 周年認定事業の状況、（4）親善大使の検討状況、（5）マスコット・キャラクターについて、（6）今後の会合日程、（7）在外公館長表彰式（ロゴマーク作成者）/会議所からは藤井会頭（会議所修好 120 周年委員長）、矢部 健太郎 同副委員長と平田事務局長が参加 第 5 回インフラ WG（室澤智史グループ長）の勉強会/TOZZINI FREIRE 弁護士事務所の幕田潤弁護士並びにガブリエラ・リマ弁護士が講演 参加者リスト JICA ブラジル事務所 室澤智史 ブラジル住友商事会社 飯田俊太郎 日立南米社 岩山明郎 ブラジル三菱重工業 中島毅行 ケミカルグラウト（CGC） 藤井健 戸田建設 奥地正敏 ジェトロ・サンパウロ 栗原環 ブラジル三井住友銀行 甲斐中哲也 ブラジル三菱東京 UFJ 銀行 青山健太郎 国際協力銀行（JBIC） 安井豊 TOZZINIFREIRE 幕田潤 TOZZINIFREIRE ガブリエラ・リマ ブラジル日本商工会議所 大角総丙 ブラジル日本商工会議所 天谷浩之 ブラジル日本商工会議所 吉田章則				サンパウロ総領事館の多目的ホール
03					

04	2014 年第 4 四半期の業務・会計監査/監事会は「2014 年の第 4 四半期の会議所の業務の遂行と会計処理は適正であったこと」を承認 監事会からカロリーナ・サカマ監事 (PwC)、原敬一監事 (三井住友海上ブラジル)、横路 史生監事 (大和証券)、中村敏幸監事前会議長 (デロイト)、財務委員会から内山 元雄委員長 (丸紅ブラジル)、川原 一浩副委員長 (ブラジル三菱東京 UFJ 銀行)、大淵 彰規副委員長 (丸紅ブラジル) が参加/事務局からは平田藤義事務局長、エレナ・ウエダ会計担当、日下野成次総務担当が参加 第 4 回産業競争力強化・中小企業育成ワーキンググループ (竹内パウログループ長) 会合/自動車産業に焦点を当てた提案、CNI と各分野での懇談会の開催による問題意識の確認、自動車部会との協力、官民連携の協力体制、インフラ整備が整った大消費地近くの工業団地の設置、成功している中国やタイの特区の紹介、Senai と地元メーカーの協力体制の構築、HIDA 等の産業人材育成機関との連携によるハイレベルの技能者養成、技術専門家の派遣、Inovar-Auto によるローカルコンテンツの比率の引上げ並びにエミッション規制強化の影響、技術者へのビザ発給期間短縮と対価送金規制の緩和などで意見交換、またブラジル自動車部品工業会 (Sindipeças) のマネージメント教育や Senai の職業訓練校の紹介/参加者リスト ホンダサウスアメリカ 竹内パウロ エグゼクティブダイレクター ホンダサウスアメリカ バルボサ・フェリペ 渉外アナリスト トヨタブラジル 野崎和之 エグゼクティブコーディネーター 豊田通商ブラジル 森川金範 マネージャー JICA ブラジル事務所 遠藤浩昭 次長 ジェトロ・サンパウロ 栗原環 ダイレクター 富士フィルムブラジル 松下昌弘 テクニカル・マーケティングマネージャー 日本光電ブラジル 栗田秀一 社長 島津製作所 加藤彰彦 社長 在サンパウロ日本国総領事館 坪井俊宣 経済班領事 ブラジル日本商工会議所 平田藤義 事務局長 ブラジル日本商工会議所 大角総一郎 事務局編集長 ブラジル日本商工会議所 天谷浩之 機能強化アドバイザー ブラジル日本商工会議所 吉田章則 機能強化委 調査員				
05	繊維部会 (横山 眞一部会長) 開催/業種別部会長シンポジウムの発表資料作成のためにドラフト資料を基に、参加者は自社の昨年度下期の回顧と今年上期の展望について発表/参加者は横山部会長 (オオミ繊維工業)、田中副部会長 (日清紡)、山本副部会長 (東洋紡)、柴垣氏 (サンヨーテックス)、平池氏 (東レ)、山口専門調査員 (サンパウロ総領事館)、平田事務局長、天谷アドバイザー、吉田調査員、大角編集担当 機械金属部会 (渡辺健司部会長) は業種別部会				

	長シンポジウムの発表資料作成で意見交換会を開催/参加者は渡辺部会長（カワサキ）、成塚副部会長（キョーセラ）、相原氏（三菱重工）、永野氏（メタルワン）、木村氏（CBC）、根岸氏（AZBIL）、木村氏（KITO）、本田氏（カワサキ）、片山氏（MHI）、鈴木氏（NIPPON STEEL&SUMITOMO METAL）、進藤氏（MARUBENI ITOCHU）、伊藤氏（SINTO）、森本氏（Ube Latin America）、永安氏（TMEIC）、北原氏（ヤンマー）、岡本氏（ユシロ）、市川氏（エバラ）、山口専門調査員（サンパウロ総領事館）、平田事務局 長、天谷アドバイザー、吉田調査員、大角編集担当				
06	貿易部会（岡省一郎部会長）は、2015 年上期の業種別部会長シンポジウムの発表資料作成のために開催/参加者は岡部会長（ブラジル住友商事）、寺本副部会長（ブラジル住友商事）、加藤副部会長（島津製作所）、池田氏（丸紅）、江上氏（双日）、上床氏（伊藤忠）、松永氏（伯国三菱商事会社）、櫻井氏（伯国三菱商事会社）、竹内氏（ブラジル住友商事）、辻氏（ナガセ）、藤田氏（テルモ）、平池氏（東レ）、坪井領事（サンパウロ総領事館）、平田事務局長、天谷アドバイザー、吉田調査員、大角編集担当 労働 WG の裁判分科会開催/参加者は松澤巧グループ長（ブラジル味の素）、上床憲司氏（伊藤忠ブラジル）、 破入マルコス氏（AUTHENT ）、吉田章則調査員、大角総丙編集担当 労働 WG の給与分科会開催/参加者は佐藤英則（ブラジル住友商事）、宇野怜輔（安田マリチマ保険）、佐藤英則（ブラジル住友商事）、辻本稀世（ジェトロ・サンパウロ）、天谷浩之アドバイザー 日系 5 団体共催のブラジル日系下院議員および州議員の当選祝賀会/西本エリオ州議会議員、羽藤ジョージ州議会議員をはじめ、連邦議会議員に選出された大 田慶子下院議員、大統領府港湾局長管に就任したエジーニョ・アラウージョ下院議員により議席を引き継いだ飯星ワルテル下院議員、ロベルト・デ・ルセナ下院 議員がサンパウロ州観光局長の就任により議席を引き継いだウィリアン・ウー連邦下院議員、そして安部順二連邦下院議員の当選が祝賀された。 インフラ WG（室澤智史グループ長）のユーザー分科会/デロイトのクリスティーナ・シモン氏を講師に迎えてテーマ「ブラジルにおけるインフラ投資チャンス」と題して勉強会を開催/参加者は中島副グループ長（ブラジル三菱重工業）、クリスティーナ・シモン氏（デロイト）、池谷氏（デロイト）、森重氏（デロイト）、星野氏（ブラジル三井住友銀行）、菊池氏（丸紅）、松井氏（伊藤忠ブラジル会社）、森田氏（東芝）、天谷アドバイザー、吉田調査員、大角編集担当	平田藤義事務局長			文協
07	土曜日 日本の若者を対象にブラジルでの研修事業を行っているブラジル日本交流協会（二宮正人会長）の第 14 期研修生最終報告会/平田事務局長は若い研修生に己の人生を重ね合わせ、研修生の成長ぶりを称賛、乾杯の音頭を執った後にシュハスコ親睦会に参加/今年度研修生は、岸本和生（研修先=Yusenlogistics、所属=鹿屋体育大学体育学部卒）、石川				聖市リベルダーデ区の日系ルーテルサンパウロ教会

	達也（ニッケイ新聞、目白大学社会学部卒）、城 間クリスティーナさゆり（アルモニア学園、桐朋学園芸術短期大学演劇科卒）、上田泰平（Honda Lock、九州産業大学経営学科）、榎本創太（トヨタ自動車、関西学院大学）、浜田美令奈（日立南米社、明治大学経済学部）の6人				
08	日曜日				
09	JCI 日本ブラジル青年会議所の2015年度新会頭の就任式に会議所から平田藤義事務局長が出席/2015年度の会頭には史上初めての女性会頭カミーラ・ミトロビック・スツック氏が就任 通関WG(石嶋勇グループ長)主催の貨物自動通関システム「ブラジル・認可エコノミック・オペレータープログラム(OEA)」説明会/国税庁のアダルト担当官及びエライネ担当官が講演	90人			サンパウロ州議会 全国工業連合(CNI)事務所
10	電気電子部会(村上廣高会長)は業種別部会長シンポジウムの発表資料作成で意見交換/参加者は村上部会長(パナソニック)、千野部会長(ソニー)、磯村副部会長(エプソン パウリスタ)、篠原氏(パナソニック)、伊豆山氏(CIS Eletronica)、蒲原氏(コニカ・ミノルタ)、前田氏(ニコン)、大沢氏(キャノン)、遠藤氏(ナガワ)、岩永氏(NEC ラテンアメリカ)、清水氏(オムロン)、内藤氏(ヤマハ ムジカル)、坪井領事(サンパウロ総領事館)、平田事務局長、天谷アドバイザー、吉田調査員、大角編集担当 化学品部会(高橋 智部会長)は、業種別部会長シンポジウムの発表資料作成で意見交換会/参加者は高橋部会長(K-I ケミカル)、友納部会長(フジフイルム)、大本副部会長(スリーボンド)、大澤氏(ダイカラー)、吉田氏(出光)、成塚氏(キヨーセラ)、勝山氏(久光製薬)、小笠原氏(JX Nippon Oil & Energy)、辻氏(長瀬産業)、宮川氏(丸紅)、岡部氏(三井化学)、田中氏(三井化学)、谷山氏(ロート製薬)、溝口氏(日本曹達)、松下氏(住友化学)、池田氏(住友化学)、工藤氏(カネカ)、森氏(大塚化学)、樫村氏(高砂香料)、平池氏(東レ)、森本氏(宇部ラテン アメリカ)、荒井氏(日農)、五藤氏(オブザーバー 日本橋学館大学)、遠藤副領事(サンパウロ総領事館)、平田事務局長、天谷アドバイザー、吉田調査員、大角編集担当 異業種交流委員会開催/2015年の日程と講演&勉強会の内容について議論/参加者は江上知剛委員長(双日)、山下晃副委員長(ヤコン・コンサルティング)、板垣勝秀副委員長(パナメディカル)細谷浩司副委員長(日本通運)、桜井淳副委員長(三菱商事)、秋吉修司副委員長(双日)				
11	第5回課税ワーキンググループ(篠原一宇グループ長)開催/ 参加者リスト 豊田通商ブラジル 森川金 範 マネージャー DELOITTE 伊藤 正人 エグゼクティブシニアマネージャー EY サンパウロ 西口阿				

	弥 マネージャー KPMG 赤澤賢 史 日本企業総合窓口ブラジル 日清紡 田中雅春 社 長パナソニック 篠原一字 副 社長伊藤忠ブラジル会社 小谷信 之 中南米経営企画部長 〃 〃 古浦恭 生 事業開発チーム スーパーバイザー NEC ラテンアメリカ 古本尋海 CFO 丸紅ブラジル会社 木村佳秀 食料部 長双日ブラジル会社 秋吉修司 ダイレク ターブラジル住友商事会社 加藤治 永 財務・経理ダイレクター サンパウロ総領事館 坪井俊宣 経済班領事 ブラジル日本商工会議所 平田藤義 事務局 長ブラジル日本商工会議所 天谷浩之 アドバイザー ブラジル日本商工会議所 吉田章則 調査員 ブラジル日本商工会議所 大角総 丙 事務局編集担当 今年 2 回目の運輸サービス部会（森田透部会長） 開催して業種別部会長シンポジウムの発表資料 作成のためにドラフト資料を基に意見交換/参 加者は森田部会長（山九）、細谷副部会長（日通）、 伊勢谷氏（JAL）、稲垣氏（JAL）、棧氏（Boxon）、 谷口氏（栄進）、元好氏（Alatur JTB/Quickly Travel）、内山氏（ブルーツリーホテル）、小宮 氏（ツニブラ）、堤氏（ツニブラ）、岐部氏（UBIK do Brasil）、大淵氏（ドコモ）、金子氏（K-Line）、 郷古氏（Yusen Logistics do Brasil）、遠藤副 領事（サンパウロ総領事館）、平田事務局長、 吉田調査員、大角編集担当				
12	自動車部会（近藤 剛史部会長）は業種別部会 長シンポジウムで発表資料作成/自動車メーカ ーや部品メーカーから、教育・生産・調達・技 術分野などの関係者が参加するサブ WG を設置 し、ブラジルの産業競争力強化に尽力を尽くす ことで合意/参加者は近藤部会長（ブラジルトヨ タ）、加納副部会長（デンソー）、鈴木氏（ア イシン）、清長氏（G-KT）、嶋津氏（ホンダサ ウスアメリカ）、吉田氏（出光）、平松氏（ジ ャイカ）、辻氏（ナガセ）、遠藤氏（ナガワ）、 チアゴ・ピント氏（NS São Paulo）、杉原氏（岡 谷）、伊藤氏（シント・ド・ブラジル）、佐藤 氏（トヨタ）、東氏（トヨタ）、森川氏（豊田 通商）、細内氏（ヤザキ）、小池氏（ヤザキ）、 森氏（大塚化学）、増岡氏（ブラジルトヨタ）、 遠藤副領事（サンパウロ総領事館）、平田事務 局長、天谷アドバイザー、吉田調査員、大角編 集担当 第 5 回インフラ WG（室澤智史グループ長）開催 /司会は室澤智史グループ長が務め、初めにユー ザー分科会のモデレーター代理の天谷浩之アド バイザーが進行役を担当/金融分科会の青山健 太郎モデレーターは進行役/事業者分科会の中 島毅行モデレーター/中長期的視点からの改善 を求める項目では各準拠法の内容を把握して改 善点を見出す、運用や解釈の明確化や見直しな ど、比較的短期的な視点から改善を求める 項目 ではプロセスおよび進捗状況の見える化の実現				

	などについて早急な改善提案の作成を決め、今回のインフラ WG の会合は 3 月 5 日午後 4 時から 6 時を決定/ 参加者 JICA ブラジル事務所 室澤智史 所長 DELOITTE 池谷裕一 マネージャ ー ジェトロ・サンパウロ 禮田英一 ダイレクター 双日ブラジル会社 大橋啓太 ダイレクター ー ブラジル住友商事会社 飯田俊太郎 物流事業部長 日立南米社 岩山明郎 取締役 特別顧問 ー ブラジル三菱重工業 中島毅行 取締役 東芝南米社 森中 マネージャ ー ケミカルグラウト (CGC) 藤井健 社長 ブラジル三菱東京 UFJ 銀行 青山健太郎 上席調査役 大和証券 (イタウ・ウニバンコ) 横路史生 シニアストラテジスト 伊藤忠ブラジル会社 松井紀雄 中南米 CFO MATTOS FILHO 岸寛樹 アソシエイト ジェトロ・サンパウロ 森下龍樹ダイレクター ブラジル日本商工会議所 平田藤義 事務局長 ブラジル日本商工会議所 大角総丙 編集担当 ブラジル日本商工会議所 天谷浩之 機能強化委アドバイザー ブラジル日本商工会議所 吉田章 則 機能強化委調査員				
13	2 月の懇親昼食会/梅田 邦夫大使は、今年は日伯修好 120 周年のために政治経済でハイレベルの交流の実現化を図る予定であり、ジウマ大統領の訪日の実現、皇族の方の訪伯、日伯議員連盟と伯日議員連盟の交流や多くの県知事の訪伯、5 月に日伯賢人会議、6 月にサンパウロで開催されるロータリークラブ世界大会、7 月にサンパウロ 総領事館開設 100 周年記念事業、8 月にポルト・アレグレ市で開催される官民合同会議、経済シンポジウムの開催、日伯修好 120 周年の特別事業として 9 月 にコシノ・ジュンコ氏プロデュースによる花火大会、若い世代で知る人の少なくなったウジミナス製鉄所やセラーダ開発など過去の日伯協力関係を再確認する展示会、日本館の改修工事の実施、サッカー日本代表のジーコ元監督を 120 周年の親善大使に任命、また 120 周年事業に対する寄付にお礼を述べ、安倍首相訪 伯のフォローアップとしてジャパンハウスの建設、中南米の若手政治家やジャーナリスト 100 人の招待、若者の日本研修や日系ボランティア拡大、日系病院の サポート、日本語教育支援、ブラジル全国の日本祭り支援、州とのパイプ作りのために 3 月はパラナ州、4 月は南大河州、5 月はパラー州を訪問予定、その後は ゴイアス州とトカンチンス州への訪問を予定していると説明、/特別ゲストのコシノ・ジュンコ 服飾デザイナーは、テーマ「デザインとコミュニケーション」について/櫛引 智雄 JBIC 調査課長はテーマ：「日本の製造業企業の海外事業展開に関する調査報告 (2014 年度)」についてそれぞれ講演	160 人			マクソウドホテル
14	土曜日 在サンパウロ総領事館主催で開催された日ブラジル外交関係樹立 120 周年「起き上が				在サンパウロ総領事館

	れ東北！ありがとう BRASIL！サンパウロたちね ふたプロジェクト」記念レセプションに会議所 から相原良彦専任理事（総務委員長）が出席 日系主要 5 団体の主催で開催された宇都隆史外 務大臣政務官歓迎会に会議所から代表して平田 藤義事務局長出席				文協
15	日曜日				
16	振替休日				
17	カーニバル				
18					
19	業種別部会長シンポジウムの案内で邦字新聞社 サンパウロ新聞社並びにニッケイ新聞社を総務 委員会の知屋城義和副委員長、企画戦略委員 会の寺本将人副委員長、平田藤義事務局長が訪問/ 日伯法律委員会（村上 廣高委員長）開催/ Trench, Rossi e Watanabe Advogados のダヴ ィ・デ・パイヴァ・タンジェリーノ共営者は資 金洗浄/マネーロンダリング法一疑わしい取引 報告義務化が及ぼす法的影響について、Honda Estevão Advogados のアナ・カロリーナ・メイ ラシニア弁護士とレイナルド・トミアッテ シニ アコンサルタントはドローバックを活用した輸 出の促進について、PwC. のオランド・ダルシー ニ 間接税担当部長は特別上告 635688/RS 号の もたらす影響 セスタ・バジカ（基礎消費財セッ ト）の判例と ICMS(商品流通サービス税)の払い 戻しについてそれぞれ講演	30 人			
20					
21	土曜日				
22	日曜日				
23	第 6 回労働ワーキンググループ（松澤巧グル ープ長）開催/給与分科会並びに労働時間分科会、 休暇分科会、労働裁判分科会のモデレーターが 絞り込んだ項目のまとめを発表/参加者はグル ープ長/松澤巧（ブラジル味の素）、副グル ープ長/東崇徳（ブラジルトヨタ自動車） 委員/小野寺良二（南米新日鐵住金）、北健人 （アイシンオートモティブ）、宇野怜輔（安田 マリチマ保険）、破入マルコス（AUTHENT）、西 口阿弥（EY サンパウロ）、上野秀雄（クラシ キブラジル）、堀川サンドロ（クラシキブラジ ル）、上床憲司（伊藤忠ブラジル）、佐藤英則 （ブラジル住友商事）、在 サンパウロ日本国総 領事館/坪井俊宣経済班領事、事務局/平田藤 義事務局長、大角総丙編集長、天谷浩之アドバ イザー、吉田章則調査員				
24	総務委員会（相原 良彦委員長）並びに企画戦 略委員会（岡 省一郎委員長）共催による 2015 年上期の業種別部会長シンポジウム開催/ 金融部会 加藤清巳部会長（みずほ銀行）コン サルタント部会 関根実部会長（個 人会員） 貿易部会 寺本将人副部会長（住友商事） 自動車部会 近藤剛史部会長（トヨタ自動車） 電気電子部会 千野浩毅副部会長（ソニー） イヴェン・ハマリーヨ副大臣は基調講演 国家輸出振興庁（Apex）のミシェリ氏 2015 年 ミラノ万博講演 機械金属部会 渡辺健司部会長（川崎重工） 食品部会 岡崎徹副部会長（味の素） 運輸サービス部会 森田透部会長（山九） 化学品部会 高橋智 部会長（K-I ケミカ	170 人			マクソウドホテル

	ル) 建設不動産部会 藤井健部会長 (CGC) 繊維部会 横山真一 部会長 (オーミ) 講評 佐野 浩明在サンパウロ日本国首席領事 コメント 小林和昭在ブラジル日本国大使館 参事官				
25					
26	平田事務局長は機械金属部会（造船分科会）のブラジル三菱重工（相原社長）と共にサルトリRS 州知事を訪問/ペトロブラスのスキヤンダル案件に対し政治的、経済的、社会的な側面から意見交換を行った。同知事には今年 8 月末から 9 月初旬に掛け行われる民間の合同委員会および政府間のハイレベル協議のブラジル開催を前に 7～8 月の当所昼食会に招待 企業経営委員会（松永 愛一郎委員長）の労働問題研究会/Mattos Filho, Veiga Filho, Marrey Jr. e Quiroga Advogados のクレヴェール・ダ・シルヴァ シニアパートナーは、「議論渦中にある労働時間に関する労働裁判所の直近の判決について/Ferreira, Rodrigues Sociedade de Advogados のジューリオ・ジョゼ・タマジウナス シニアパートナーは、「暫定法 6 6 4 号および 6 6 5 号による主な変更点」についてそれぞれ講演				
27					
28	第 35 回カマラゴルフ会 開催（相互啓発委員会）/優勝は大滝様 (CONSTRUTORA HOSS) が LILY 4 6、PANSY 4 6、HC 2 3、NET 6 8 のスコアで獲得/2 位には渡辺様 (TOYO INK)、3 位には大西様 (NESICL)/ベストグロス賞は大淵様 (DOCOMO BRASIL) LILY 4 2、PANSY 4 3 で獲得	43 人			PL ゴルフクラブ

2015 年 3 月 活 動 報 告 書

日	内容（要約）	参加人数	講師	参加費	備考
01	日曜日				
02					
03					
04					
05	機能強化委員会（村田 俊典委員長）の第 6 回インフラ WG（室澤智史グループ長）会合/参加者はグループ長 JICA ブラジル事務所 室澤智史 所長 ユーザー分科会 東芝南米社 宮原茂男 会長 〃 デロイト 池谷裕一 マネージャー 〃 ジェトロ・サンパウロ 禮田英一 ディレクター 〃 ブラジル住友商事会社 飯田俊太郎 物流事業部長 Supplier 分科会 日立南米社 岩山明郎 取締役 特別顧問 〃 ブラジル三菱重工 業 中島毅行 取締役 〃 ケミカルグラウト（CGC） 藤井健 社長 〃 戸田建設 奥地正敏 副社長 〃 JICA ブラジル事務所 石丸卓 次長 金融分科会 ブラジル三井住友銀行 甲斐中哲也 副社長 〃 〃 ブラジル三菱東京 UFJ 銀行 青山健太郎 上席調査役 〃 〃 大和証券 横路史生 シニアストラテジスト TOZZINIFREIRE 幕田潤 パートナー MATTOS FILHO 岸寛樹 アソシエイト 在サンパウロ日本国総領事館 遠藤諭 副領事 機能強化委員会 ブラジル三菱東京 UFJ 銀行 武藤元 中南米総支配人室 ブラジル日本商工会議所 平田藤義 事務局長 ブラジル日本商工会議所 大角総丙 事務局編集長 ブラジル日本商工会議所 天谷浩之 機能強化委アドバイザー ブラジル日本商工会議所 吉田章則 機能強化委調査員				
06	在ブラジルーフランス商工会議所主催のネルソン・バルボーザ企画大臣 によるテーマ 経済成長加速のための税制変更についての講演会に参加/講演会の終了直後、平田事務局長は直接バルボーザ大臣に会い、下期には変わるであろう経済局面の時期 9 月あるいは 10 月の昼食会に、同様なパネルディス カッションを是非行いたいと招聘状を手渡した。モデレーターを果たしたオタービオ氏にも 3 回目の昼食会講師を 5 ～ 6 月に要請、検討の方向で快諾頂いた。	平田事務局 長			ルネッサンスホテル
07	土曜日				
08	日曜日				
09	機能強化委員会（村田 俊典委員長）の第 7 回労働ワーキンググループ（松澤巧グループ長）会合/参加者はグループ長/松澤巧（ブラジル味の素）、副グループ長/				

	東崇徳（ブラジルトヨタ自動車）、委員／小野寺良二（南米新日鐵住金）、北健人（アイシンオートモ ティブ）、宇野怜輔（安田マリチマ保険）、破入マルコス（AUTHENT）、西口阿弥（EY サンパウロ）、上野秀雄（クラシキブラジル）、堀川サンドロ（クラシキブラジル）、上床憲司（伊藤忠ブラジル）、佐藤英則（ブラジル住友商事）、辻 本希世（ジェトロ）、木戸淳裕（双日ブラジル）、事務局／平田藤義事務局長、大角総丙編集担当、天谷浩之アドバイザー、吉田章則調査員				
10	修好 120 周年記念委員会/修好 120 周年記念の日伯経済セミナーについて開催日の決定、セミナー会場の選定、テーマの選定/参加者は矢部健太郎副委員長（ブラジル三井物産）、井上徹哉副委員長（ジェトロ）、武藤元氏（ブラジル BTMU）、宮本英威氏（日本経済新聞社）、平田藤義事務局長、日下野成次総務担当、大角総丙編集担当				
11					
12					
13	3 月の懇親昼食会/国際交流基金日本文化センターの深沢 陽会長は、国際交流基金日本文化センターのイベントについて講演/藤村 修 元野田内閣官房長官/あしなが育英会副会長は親を失った人に奨学金を出しており、9 万 5000 人の学生に協力、日本国民が 1000 億円の募金運動に協力、奨学金を受けた人が恩返しの意味でアフリカの 貧困地域の飢餓を救うことや貧困家庭の子供に教育を受けさせるために募金活動をしており、アフリカのポルトガル語圏のアンゴラやモザンビークからブラジルの大学で勉強したい学生が存在するので協力を依頼した。	150 人			インターコンチネンタルホテル
14	土曜日				
15	日曜日				
16	元聖州議の下本八郎氏（会議所会員）の名誉市民章授賞式は 2015 年 3 月 16 日に聖市議会で行われた	平田事務局長			聖市議会
17	ジェトロサンパウロ事務所（石田 靖博所長）並びに商工会議所（村田俊典会頭）共催のバラー州ビジネス投資セミナー開催され、シモン・ジャテネ州知事などが講演した。	70 人			
18	3 月の日伯法律委員会（村上 廣高委員長）開催 /Pinheiro Neto Advogados のジオゴ・カウダス弁護士は、連邦政府の財務の健全化と課税に関する変更点 - 2015 年の展望について、/Mattos Filho, Veiga Filho, Marrey Jr. e Quiroga Advogados のリーナ・ピメンテルパートナー並びにフェルナンダ・ステファネロコーディネーターは、リバースロジスティック対象品目と固体廃棄物政策に関わる他の義務事項について/Morad Advocacia Empresarial のエドアルド・ナッシメント弁護士並びにアントニオ・カルロス・モラッデパートナーは、コンプライアンスと課税制度について/Mattos Muriel Kestener Advogados のパウロ・シグアデパートナーが課税に関する議論、司法機関から行政レベルへの移管についてそれぞれ講演 経済産業省の渡部藤孝中南米係長、東芝グループ一行と意見交換/参加者は東芝電力流通システム事業部海外トータルソリューション営業部の伊藤修一郎、東芝南米社の宮原茂男会長、同エンジニアリング& ニュービジネス部の森中マネージャー、東京電力国際部海外コンサルティング開発第一グループの柴田孝之課長/経済産業省の渡部藤孝中南米係長、在ブラジル日本大使館の小林和昭参事 官、平田藤義事務局長、天谷浩之アドバイザー、吉田彰則調査員と機能強化委員会インフラワーキン	48 人			

	グループで検討中の「アマゾナス州マナウス工業団地 向け 電力インフラ設備スマート化提案」などについて 意見交換を行った。				
19	運輸サービス部会の森田 透 部会長(山九ブラジル)並 びに細谷 浩司副部会長(ブラジル日通)、川手 純一副部 会長(日本郵船ブラジル)が訪問、応対した平田藤義事務 局長に森田 透 部会長のミナス州への転勤に伴って、細 谷 浩司副部会長が部会長を就任することを報告した。				
20	新旧常任理事の歓送迎会を開催/村田俊典会頭を始め、 天野一郎副会頭、近藤剛史副会頭、石田靖博専任理事、 内山元雄専任理事、安田篤 新専任理事、松永愛一郎専 任理事、土屋信司 新専任理事、破入マルコス 新専任理 事及び平田事務局長、そして今回帰国する村上廣高 元 副会頭、岡省一郎 元専任理事、上野秀雄 元専任理事の 13名が出席した。				レストランシン トリ
21	土曜日				
22	日曜日				
23					
24	日伯法律委員会並びに Mattos Filho Advogados 法律事 務所、日本の森・濱田松本法律事務所との共催による、 ブラジル PPP/コンセッション制度の概要と最新情報 についての研究会/岸寛樹弁護士は、ブラジル PPP/コ ンセッション制度の概要 - 日本における PFI 制度(プ ライベート・ファイナンス・イニシアティブ) との比較つ いて/Mattos Filho Advogados 法律事務所のブルーノ・ ダリオ・ヴェルネック弁護士は、英語で「日本企業がブ ラジルにおけるコンセッションや PPP で注意を払わな ければならないか」と題して/レナート・ジオ弁護士は 「ブラジル子会社に関する親会社の責任」と題してそれ ぞれ講演 異業種交流委員会講演会開催 /ブラジル紹介誌「ブン バ」編集長の細川多美子氏が演題「サンバとカーニバル に一步近づく～ブラジルに居る間にはまってください ～」を実施	80 人 参加者 41 名			Mattos Filho Advogados 法律事 務所
25					
26	サンパウロ工業連盟 (FIESP) の国際関係担当部 (DEREX) は開発商工省 (MDIC) と同省所管の国家輸出振興庁 (APEX) のデイビット ネット (David Barioni Neto) 総 裁を招きミラノ万博について説明会開催/トーマス (Thomaz Zanotto) DEREX 部長はミッチェリ (Michele Pala) イタリア総領事、デイビット総裁、ファウスト (Fausto Guilherme Longo) 上院議員を紹介、来賓とし て参加したトーマス・チン (ドイツ商工会議所副会頭) および平田事務局長に謝辞を述べた。 3 月の企業経営委員会 (破入マルコス委員長) の労働問 題研究会開催/Pinheiro Neto Advogados のクリスティ ーナ・マツモト弁護士並びにアナ・カロリーナ・カルピ ネッティ弁護士、チアゴ・テノ弁護士は、「福利厚生に ついてー労働、社会保障、税務面からの間接的ベネフィ ット」について/EY のロドリゴ・バンデイラ・ドニゼッ ティ労働法シニアマネージャーは、「E-ソーシャラー主 な変更点と課題」についてそれぞれ講演	70 人			
27					
28	土曜日				
29	日曜日				
30	第 5 回外交関係樹立 120 周年記念実行委員会開催/会合 は (1) 特別事業の実施・準備状況、(2) 日本政府 1 20 周年関係予算について、(3) 120 周年関連動静 (120 周年事業、マスコット・キャラクター、公式訪 問、伯日議員、NHK 等)、(4) 募金の状況について、 (5) 今後の日程の順で報告および討議が行われた。日 本政府 120 周年予算について外務省関連として大型				サンパウロ総領 事館の多目的ホ ール

	文化事業費、在外公館文化および広報事業費、国際交流基金関連として120周年記念主要3事業および その他経費、JICA関連予算等々、実施中や企画中を合わせ、これから発生する経費に係る予算要求について梅田委員長が説明、 日伯文化連盟(アリアンサ)がプロパーの文化センター、ピネイロス校を紹介/アリアンサ創設の背景、沿革、事業活動(教育事業、文化事業、情報・出版事業)および役割や使命を説明、外交関係樹立120周年記念事業の一環として着工中の同文化センターについてビデオやPPTを用い紹介した	70人			市内レストラン
31					

2015 年 4 月 活 動 報 告 書

日	内容（要約）	参加人数	講師	参加費	備考
01	修好 120 周年記念委員会（村田俊典委員長） /修好 120 周年記念の日伯経済セミナーについて、3 月 13 日の常任理事会での報告、開催日の決定、日伯経済セミナーのテーマ案、開催挨拶、ブラジル側の基調講演者や日本側の基調講演者候補の選定、パネルディスカッション参加者候補やモデレーターの選定、会場候補のホテルやコンベンションセンターの選定、通訳手配の進捗状況の説明、登壇者への要請状の作成などについて意見交換/井上徹哉副委員長（ジェトロ）並びに武藤元副委員長（ブラジル BTMU）、宮本英威氏（日本経済新聞社）、平田藤義事務局長、日下野成次総務担当、大角総編集担当が参加				
02					
03	イースター				
04	土曜日				
05	日曜日				
06	渉外広報委員会（近藤 剛史委員長）開催/ パンフレットの主な改定のポイントとして 会員のメリットの網羅、表紙写真の入れ替え、事例紹介の変更、配布先の選定、スポンサーシップ導入の是非、現状のパンフレットに対する問題意識の共有、次期パンフレットに反映したい内容、次期パンフレットの発行部数、有効期間、予算、パンフレット作成業者の選定、今後の渉外広報委員会の開催スケジュールや定例常任理事会スケジュール、日伯友好 120 周年記念の経済セミナーの参加者への配布などについて意見交換/近藤委員長（トヨタ）並びに井上副委員長（ジェトロ）、岐部副委員長（UBIK）、東副委員長（トヨタ）、佐藤委員（トヨタ）、商工会議所事務局から平田事務局長、大角編集担当、日下野総務担当、近藤秘書が参加				
07	梅田大使 R S 州公式訪問 /サルトリ (José Ivo Sartori) 州知事と会談/日本側の懇談会参加者（順不同）：梅田大使、池田クリチバ総領事、岩戸クリチバ領事、後藤ポルト・アレグレ領事、白井工場長 (Kurashiki do Brasil Textil Ltda.、南伯商工会議所会頭)、重年社長 (Fujikura Cabos para Energia e Telecomunicações Ltda.)、鴨嶋社長 (Toyo-Setal participações Ltda.)、Nosaka 副社長 (Estaleiros do Brasil Ltda.)、松永社長 (Mitsubishi Corporation do Brasil S.A)、櫻井企画取締役 (Mitsubishi Corporation do Brasil S.A)、羽生 (はぶ) 社長 (Pioneer do Brasil Ltda.)、宮下副社長 (Mitsubishi Electric do Brasil Comercio e Serviços Ltda.)、大家 Chairman e CEO (MELCO Elevadores do Brasil S/A)、Jovelino Vanzin 社長 (FAM da Amazônia Ind. e Com. de Ar Condicionado Ltda.)、相原社長 (Mitsubishi Indústria Pesadas do Brasil)、知屋城部長 (Mitsubishi Indústria Pesadas do Brasil)、畠中取締役 (Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A) 辻社長 (Nagase do Brasil Com. de Produtos Químicos Ltda.)、和田南伯商工会議所理事、				

	平田ブラジル日本商工会議所事務局長				
08	コンサルタント部会（西口 阿弥部会長）開催/今年のコンサルタント部会の活動方針として日本語によるセミナーの開催について意見交換/参加者は西口部会長（EY）、関根副部会長（Pessoa Fisica）、今井副部会長（VPMG）、破入副部会長（AUTHENT）、森重氏（DELOITTE）、木多氏（NK ASSESSORIA CNTABIL）、赤嶺氏（JINZAIGINKO SOL NASCENTE）、平田事務局長、大角編集担当				
09					
10	4月の懇親昼食会に150人が参加して開催 / 上田 善久 パラグアイ共和国駐劬特命全権大使は、「パラグアイの国情と好転する投資環境」について講演				チボリホテル
11	土曜日				
12	日曜日				
13	機能強化委員会（松永愛一郎委員長）の第1回産業競争力強化・中小企業育成サブワーキンググループ（竹内パウログループ長）会合 / 参加者は櫻井淳機能強化副委員長（ブラジル三菱商事）、井上直 WG 副委員長（ブラジルBTMU）、小久保基裕氏（アイシン）、石川公寛氏（デンソー）、ハルバサ・フェリペ（ホンダサウスアメリカ）、栗原環氏（ジェトロ）、指宿ウーゴ氏（早稲田大学）、平田藤義 事務局長、天谷浩之 機能強化委アドバイザー、吉田章則 機能強化委 調査員、大角総丙編集担当、				
14					
15	Pinheiro Neto Advogados（PNA）、アンダーソン・毛利・友常法律事務所（AM&T）および日伯法律委員会／企業経営委員会（破入 マルコス委員長）の共催による「ブラジル労働法・租税法セミナー」/講演テーマは、労働訴訟の概要と主要な労務問題並びに税務訴訟・行政手続の概要と日系企業にとって重要な税務問題、ブラジルにおける労働訴訟や税務 訴訟・行政手続に対応するために日系企業が知っておくべき事項について、ピニエイロ・ネット弁護士事務所のルイス・アントニオ・メンデス弁護士並びに ジョージ・ネイ・ロペス弁護士が講演	80 人			Pinheiro Neto Advogados（PNA）
16					
17					
18	土曜日				
19	日曜日				
20	振り替え休日				
21	チラデンテス				
22					
23	福嶋教輝在サンパウロ日本国総領事の歓送会/福嶋教輝在サンパウロ日本国総領事の歓送会/ 企業経営委員会（破入 マルコス委員長）の労働問題研究会/ TozziniFreire Advogados のミホコ・シルレイ・キムラ パートナーは「業務委託契約について ― 下院で承認された法令 4330 号プロジェクト」について講演 日秘会議所は、サンパウロ所在の日本企業、また日本企業と関係があるブラジル企業の				総領事公邸/文協

	工場訪問を目的にブラジル視察を実施、会議所間の交流強化のために当所への訪問/参加者は、日秘商工会議所から川端良成会頭、清水 達也幹事長、宮城 ビクトル経理理事、吉開 フアン理事、宮里 エンリケ理事、Carlos Manuel Yoshikay Furukawa 氏、Santiago Yagui Higa 会員、José Kenji Suguiyama Nakanishi 会員、Jorge Elí Vargas Tsuruda 事務局員。当所から村田 俊典会頭、江上 知剛副会頭、安田 篤専任理事、平田 藤義事務局長				
24					
25	土曜日				
26	日曜日				
27	2015 年第 1 四半期の業務・会計監査/監事会からカロリーナ・サカマ監事会議長 (PwC)、二宮正人監事 (二宮正人法律事務所)、ウーゴ・アマノ監事 (BDO RCS)、財務委員会から内山 元雄委員長 (丸紅ブラジル)、大淵 彰規副委員長 (丸紅ブラジル) が参加/事務局からは平田藤義事務局長、エレナ・ウエダ会計担当、日下野成次総務担当が参加				
28	日伯法律委員会 (松下理一委員長) 並びにコンサルタント部会 (西ロアヤ部会長) 共催の 2015 年上期税制変更に関するセミナー開催/PwC のクラウド・ヤノ取締役 暫定課税方式 (RTT) の廃止と訓令 1515 について/アナ・クラウド・アキエ・ウツミ パートナー 法令 12. 973 号施行後の持分法に関わる課税制度について/PINHEIRO NETO ADVOGADO のジアンカルロ・チャマ・マタラーゾ パートナー 法令 12973 号における総収入の定義と PIS/COFINS への影響について/KPMG のアントニオ・カルロス・ブルーノ・フィーリョ シニアマネージャー 電子帳簿システムについて/GAIA, SILVA, GAEDE & ASSOCIADOS のジェオルジオ・テオドーロス・アナスタシアジス取締役 公正価格を適用した際の税務面における影響について、/DELOITTE TOUCHE TOHMATSU のクラウド・マルティンス・ゴメス マネージャー E-Social について、/TRENCH, ROSSI E WATANABE ADVOGADOS のエドアルド・スエスマン シニア弁護士 納税義務に関する直近の動きについて、/EY のロドリゴ・オテロ取締役 Bloco K 生産在庫管理システムについてそれぞれ講演、				
29					
30	平田事務局長が SIMPROQUIM 主催のセミナーに参加 第 2 回産業競争力強化・中小企業育成サブワーキンググループ会合開催/参加者は井上直 WG 副委員長 (ブラジル BTMU)、小久保基裕氏 (アイシン)、石川公寛氏 (デンソー)、栗原環氏 (ジェトロ)、平田藤義 事務局長、天谷浩之 機能強化委 アドバイザー、吉田章 則 機能強化委 調査員、大角総丙編集担当、				

2015 年 5 月 活 動 報 告 書

日	内容（要約）	参加人数	講師	参加費	備考
01	メーデー				
02	土曜日				
03	日曜日 相互啓発委員会主催の第36回カラゴルフ大会/優勝は根岸様(MMC METAL 社)が LILY 47・PANSY 43、HC 25、NET 65 のスコアで獲得、2 位には山本様 (TOYOB0 社)、3 位には大谷様 (BANCO SUMITOMO MITSUI 社) /ベストグロス賞は米山様 (NSK 社) が LILY 41、PANSY 43 で獲得	35 人			PL ゴルフクラブ
04	相互啓発委員会の今年の行動計画で意見交換/桑原 泰治副委員長並びに川口 大次郎副委員長、平田藤義事務局長と今年の相互啓発委員会の行動計画について意見交換				
05					
06	日伯法律委員会（松下理一委員長）並びに Mattos Filho 法律事務所、アンダーソン・毛利・友常法律事務所の角田太郎弁護士並びに Mattos Filho 法律事務所のレナート・タスタルジ・ポルテラ共営者による「ブラジル腐敗防止法連邦施行規則の制定～コンプライアンス・プログラム評価基準に関するアップデートを中心に」セミナー開催 貿易部会（富島寛部会長）のメディカル分科会（藤田誠分科会長）開催/今年9月に開催予定の日伯外交樹立 120 周年記念経済セミナー（会議所と日本経済新聞共催）と併せて企画されている医療関連セミナー（同じく日本経済新聞との共催で 11 月下旬開催を予定）のテーマや講師選定/参加者は藤田分科会長（テルモ）、栗田副分科会長（日本光電）、加藤副分科会長（島津製作所）、山田氏（味の素）、松下氏（フジフイルム）、平池氏（東レ）、平野氏（テルモ）、大久保氏（三井物産）、辻氏（長瀬産業）、佐藤氏（長瀬産業）、土屋氏（パラマウント ベッド）、植松氏（パラマウントベッド）、蛭子領事（サンパウロ総領事館）、遠藤氏（JICA）、栗原氏（ジェトロ）、宮本氏（日本経済新聞）、商工会議 所から平田事務局長、天谷アドバイザー、日下野総務補佐	60 人			Mattos Filho 法律事務所
07					
08	5 月の懇親昼食会/オタビオ・デ・バーロス 取締役 兼 チーフエコノミストによる講演「ブラジル経済と第二次ロウセフ政権」	170 人			チボリホテル
09	土曜日				
10	日曜日				
11					
12					
13	渉外広報委員会（近藤 剛史委員長）/商工会議所のパンフレット改定について意見交換/近藤委員長（トヨタ）並びに井上副委員長（ジェトロ）、岐部副委員長（UBIK）、東副委員長（トヨタ）、佐藤委員（トヨタ）、商工会議所事務局から平田事務局長、大角編集担当、日下野総務担当、近藤秘書が参加				
14					
15	主要日系 5 団体（文協、アリアンサ日伯文化連盟、県連、援協）の会合に会議所から村田俊典会頭が出席				

	120周年記念実行委員会（梅田委員長）は第6回会合を開催/会合には日系主要5団体長、当該事務局長、今回の募金受け皿団体のロベルト西尾義弘日伯文化社会統合協会会長、JETRO、JICA、国際交流基金等の実行委員会メンバーに加え会議所からは村田俊典会頭、武藤修好120周年副委員長および平田事務局長が参加 運輸サービス部会の 細谷 浩司部会長（ブラジル日通）並びに川手 純一副部会長（日本郵船ブラジル）、長合 邦彦副部会長（NTT DATA）、平田藤義事務局長、日下野成次総務担当に運輸サービス部会の新幹部の紹介並びに今年の運輸サービス部会の活動方針などについて意見交換				サンパウロ総領事館の多目的ホール
16	土曜日				
17	日曜日				
18					
19					
20	日伯文化社会統合協会の定例総会へ、会議所を代表して石嶋勇 日系社会委員会副委員長が出席 貿易部会（富島寛部会長）のメディカル分科会（藤田誠分科会長）は9人が参加して開催、商工会議所と日本経済新聞との共催で11月前後に企画されている医療関連セミナーについて、セミナーの構成やテーマ、講演者の人選やプレゼンターターの時間割、モデレーターの招聘、日程や会場の選定、ディスカッション形態の導入、「医薬品・医療機器の許認可問題」並びに「最先端の医療技術・ノウハウ」、「医療経済」、「予防医療の推進」、「日本の医療システム」、「早期発見・健康的な生活習慣の促進」「日本式医療の国際展開」などのテーマの選択、ブラジル医療・医療機器事情、医療分野における日伯の官民連携、プログラム案などについて積極的に意見交換/参加者は藤田分科会長（テルモ）、栗田副分科会長（日本光電）、松下氏（フジフィルム）、蛭子領事（サンパウロ総領事館）、栗原氏（ジェトロ）、宮本氏（日本経済新聞）、商工会議所から平田事務局長、大角編集担当、日下野総務担当 11月開催予定の修好120周年記念医療セミナーについて医薬品業界代表者と打合せ。出席者 Luiz Claudio Dutra（アステラス製薬）、Eloi Bosio（第一三共）、Ricardo Werner Marek（武田薬品）、蛭子英稔領事、平田藤義事務局長、日下野成次総務補佐				
21	講道館 上村館長の日本本部の来伯を記念して執り行われた歓迎レセプションに会議所から江上 知剛副会頭が出席 日伯法律委員会（松下理一委員長）開催/Trench, Rossi e Watanabe Advogados のマリーナ・マルチンス・ペルフェッチ弁護士は、Siscoserv（国際サービス業務の登録システム）－輸入業における外部委託国際輸送費の扱いについて、/KPMG のレナータ・メロ シニアマネージャーはプレミアム（割増金）に	65人			サンパウロ総領事公邸

	関する新たな財務制度について/第 15 地方労働裁判所のマリア・クリスティーナ・マテオリ判事並びに Aoki e Falbo Advogados Associados のエンリー・ファルボ弁護士は、業務委託契約と企業への影響について/ PwC のシルビオ・カルバーリョ弁護士は法令 8426 号 (2015/04/01) 、PIS/COFINS (社会統合基金/社会保険融資納付金) の一部税率再設定についてそれぞれ講演				
22	異業種交流委員会勉強会開催/盛和塾ブラジル (代表世話人関秀貴氏が盛和塾の設立の経緯、歴史と盛和塾ブラジルの活動状況等についての勉強会を実施、	43 人			ブラジル日本語センター
23	土曜日				
24	日曜日				
25					
26					
27					
28	日本貿易振興機構 (ジェトロ) 並びに相互啓発委員会 (安田篤委員長) 共催のブラジル・パラ州ビジネスミッション/パラ州セミナー (州政府、パラ州工業連盟等) 、市場視察、テクノロジーパーク「PCT Guamá 視察、 企業経営委員会 (破入マルコス委員長) の労働問題研究会開催/ヴァネッサ・サイエド弁護士はブラジルにおける外国人労働者市場について/Miura Corretora de Seguros Ltda. のマルキ・サー保険スペシャリスト並びにフラヴィオ・サー保険スペシャリストは、経営における取締役および経営者の民事責任とそれに纏わる対処法についてそれぞれ講演	65 人			
29	ブラジル・パラ州ビジネスミッション/バルカレナ市視察 (穀物メジャー・ブンゲ港湾施設、日伯官民合同プロジェクト・アルブラス工場の視察/パラ州セミナー				
30	土曜日				
31	日曜日				

2015年6月 活 動 報 告 書

日	内容（要約）	参加人数	講師	参加費	備考
01					
02					
03	渉外広報委員会（近藤 剛史委員長）/前回開催された第2回渉外広報委員会のパンフレット改定の討議内容のページの構成、スポンサー、会議所のメリットの感じやすい内容、表紙のデザイン の確認、今後の渉外広報委員会のスケジュールなどの再確認、パンフレットの主な改定のポイントとして入会のメリットの網羅、表紙テーマの基本、事例紹介の 選定、ス ポンサー企業の選定や期間、現状のパンフレットに対する問題意識の共有、次期パンフレットに反映したい内容の強調、パンフレット作成業者の制作スケジュール、今後の渉外広報委員会の 開催スケジュールなどについて意見交換 を行った。 /近藤委員長（トヨタ）並びに井上副委員長（ジェトロ）、岐部副委員長（UBIK）、東副委員長（トヨタ）、佐藤委員（トヨタ）、商工会議所事務局から平田事務局長、大角編集担当、日下野総務担当、近藤秘書が参加した。	9 人			
04	キリスト聖体祭				
05	振替休日				
06	土曜日				
07	日曜日				
08					
09					
10					
11	日系団体主催で行われた中前 隆博在サンパウロ日本国総領事の歓迎会に関係者や日本企業が多数参集、会議所からは村田 俊典会頭と平田 藤義事務局長が出席				文協
12	懇親昼食会/、サンタクルース病院の心臓内科医/技術部長である山野正一ジュリオ医師は「急性心筋梗塞について～予防と死亡率の低減～」について講演 大部 一秋 元在サンパウロ日本国総領事を偲ぶ会/会議所から村田 俊典会頭と平田 藤義事務局長が出席	180 人			インターコンチネンタルホテル 文協
13	土曜日				
14	日曜日				
15	梅田邦夫 在ブラジル日本国特命全権大使のバイアー州公式訪問/会議所村田会頭が政策対話委員会が提言する「AGIR 案」などについて説明/Costa 州知事からはバイアー州が得意とする分野として①オイル&ガス②農業③エネルギー（風力&太陽光）④自動車産業⑤造船⑥鉱業 ⑦IT（Ilheus にセンターあり）などが挙げられ、今後特に注力してゆく分野として鉄道インフラ、港湾インフラ、空港インフラ、都市交通インフラなどと説明/バイアー州政府からは、Rui Costa 州知事のほか Bruno Dauster （文官長）、Paulo Guimaraes（経済開発局経済開発担当次長）、Jorge Portugal （文化局長）、Cristiane Gouveia （国際局コーディネーター）等が出席 第4回渉外広報委員会を開催/会議所パンフレットの改定にむけてデザインおよび印刷業者へのオリエンテーション/出席者は、近藤委員長（トヨタ自動車）、井上副委員長（ジェトロサンパウロ）、岐部副委員長（UBIK）、東副委員長（トヨタ自動車）、佐藤氏（トヨタ自動車）、チアゴ氏（ADK）、石川氏（ニッケイ新聞）、福井氏（ボンチプロンタ）、ルイーズ氏（PRINTER PRESS）、事務局から平田事務局長、日下野総務担当、近藤事務局職員。				
16	ブラジル農務省のカティア・アブレウ大臣による日本企業向けの「今後のブラジル農業政策、農業インフラ開				ブラジル農務省サンパウロ州支

	発の重点について」と題する講演/梅田邦夫在ブラジル 日本国大使、中前隆博在サンパウロ日本国総領事、ブラ ジル日本商工会議所村田俊典会頭、平田藤義事務局長を はじめ、食品関連、農業関連、総合商社や金融機関等 31 社 50 名が参加				部
17					
18	ブラジル日本移民 1 0 7 周年記念行事の一環である先駆 者慰霊ミサ（ブラジル日本文化福祉協会主催）/平田事 務局長音読祈願文 『我々の尊敬する日本移民先駆者ら の御冥福を心から祈ります。 彼らがブラジル国になさ れた偉大な寄与、それは農業及び工業の発展に尽くされ ました。 更にその子弟たちの教育には多大なる投資が なされ今日のブラジル社会に大きく貢献出来ているこ の事実に感謝の祈りを捧げて主に祈ります。』 ブラジル日本文化福祉協会主催のブラジル日本文化福 祉協会主催の開拓先亡者追悼大法要に村田会頭が出席 /				サン・ゴ ンサー ロ教会 文協記念大講堂
19					
20	土曜日				
21	日曜日				
22	ブラジリアの開発商工省商業サービス局（MDIC/SCS）主 催の「MDIC/SCS と各国商工会議所によるサービス業会 の海外市場とアジェンダの設立」と題する会合に招待 され、村田俊典会頭（三菱東京 UFJ 銀行）、平田藤義事 務局長、吉田章則調査員、そして大使館から下司剛生二 等書記官、ラファエルファ リア調査員が出席/この官民 合同会合は、MDIC/SCS のマルセロ・マイア局長、エジ ナ理事、レナタ国際担当調査員の司会により、アメリカ、 カナダ、フランス、メルコスール、アラブ、アフリカ、 中国等の会議所の代表が参加/各国会議所との意見交換 の場で、村田会頭は、経済情報や企業支援における在日 ブラジル大使館の役割の強化を言及、また平田事務局長 は、ブラジルは産業保護主義がいまだ残っており、日本 との二国間協定もなかなか出来ないことが課題だと述 べた。				
23					
24	インフラ WG のインフラ民営化計画の第 2 次ロジステ ィック投資計画（PIL-2）の関連コンセッションセミナー 開催/TozziniFreire 弁護士事務所インフラ担当のアント ニオ・シット・弁護士は、「ブラジルにおけるインフラプロジェ クト」について/TozziniFreire 弁護士事務所インフラ 担当のアドリアナ・コレア弁護士は、「ブラジルにおけるインフ ラプロジェクトの環境ライセンス」についてそれぞれ講 演/参加者リスト	27 人			
25	第 43 回技能五輪国際大会（サンパウロ開催）/50 職種/ 1227 人				アニエンビー会 場
26	コンサルタント部会（西口阿弥部会長）主催の今井恵美 氏講師（CM Capital Markets CCTVM LTDA 日本デスク責 任担当者）による証券・為替市場から理解するブラジルの 投資環境セミナーを開催 参加者リスト - 日立南米社 岩山明郎 - ブラジル三菱重工業 中嶋毅 - 行 - ブラジルみずほ銀行 深井泰 - 雄 〃 〃 料治年 - 男				

	● ブラジル三井住友銀行 甲斐中哲也 ● " " 星野聡 ● ブラジル三菱東京 UFJ 銀行 青山健太郎 ● ケミカルグラウト (CGC) 藤井健 ● " " 森達久 ● 戸田建設 藤井勇人 ● DELOITTE 池谷裕一 ● JICA ブラジル事務所 石丸卓 ● TOZZINIFREIRE 幕田潤 ● " " アントニオ・シントラ ● " " アドリリア・コレア ● 伊藤忠ブラジル会社 恒枝孝史 ● " " 小谷信之 ● ジェトロ サンパウロ 禮田英一 ● ブラジル三菱商事 林健太 ● ブラジル住友商事会社 飯田俊太郎 ● " " 金叡京 ● ブラジル三菱商事 櫻井淳 ● ジェトロ・サンパウロ 森下龍樹 ● ブラジル三井物産 大塚未涼 ● ブラジル日本商工会議所 大角総丙 ● ブラジル日本商工会議所 天谷浩之 ● ブラジル日本商工会議所 吉田章則 修好 120 周年記念委員会（村田俊典委員長）の修好 120 周年記念の日伯経済セミナー、日下野総務担当は経済セミナー会場の収容人数、集客配分、会場の立地条件や通訳手配の進捗状況などについて説明、また日本経済新聞社の日伯経済セミナーのプログラムの再確認としてブラジル側の企業講演の候補者やテーマ、日本側基調講演のテーマ、パネル 1「ジ ウマ大統領政権 2 期目のビジネス交流」、パネル 2「人の交流が築く次の 120 年」の登壇者の候補者選定、閉会挨拶者の決定などについて参加者は積極的に意見交換/参加者は村田委員長（三菱東京 UFJ 銀行）、井上副委員長（ジェトロ）、矢部副委員長（三井物産）、天野委員（ヤクルト）、安田委員（安田マリチマ保険）、栗原委員（ジェトロ）、東委員（ブラジルトヨタ）、藤井委員（CGC）宮本英威氏（日本経済新聞社）、平田藤義事務局長、日下野成次総務担当、大角 総丙編集担当				
27	土曜日				
28	日曜日				
29					
30	第 5 回渉外広報委員会（近藤 剛史委員長）は商工会議所のパンフレット改定について意見交換/4 業者がドラフトパンフレットを紹介/近藤委員長（トヨタ）並びに井上副委員長（ジェトロ）、岐部副委員長（UBIK）、東副委員長（トヨタ）、佐藤委員（トヨタ）、商工会議所事務局から平田事務局長、大角編集担当、日下野総務担当、近藤秘書が参加				

2015 年 7 月 活 動 報 告 書

日	内容（要約）	参加人数	講師	参加費	備考
01					
02					
03					
04	土曜日				
05	日曜日				
06	梅田大使のサンタカタリーナ（SC）州公式訪問に会議所関係者が同行/コロンボ知事はこの4年間に日本を3回訪問、日本向けの豚肉輸出の解禁に漕ぎつけ貿易収支の改善に寄与、養豚業者の生活向上を図る一方で雇用創出にも貢献してきたと強調/公式訪問には松永 愛一郎 伯国三菱商事社長、櫻井 淳 グローバル戦略マネージャー、丸紅ブラジル会社グループの TERLOGS 社の山崎 基央 取締役、SATAKE の代表者および工場長が、また会議所から平田藤義事務局長が同行、SC 州について説明を受けた後、各社から業容をプレゼン、アント ニオ財務長官と州の財政状況や投資政策について意見交換を行った。最後に知事と面談後に一連の日程を無事終了した。				
07	政策対話委員会（松永愛一郎委員長）開催/9月上旬に開催が予定されている貿易投資促進委員会において AGIR の活動をどのように盛り込んでいくか等について幅広く意見交換/参加者は村田会頭、松永委員長、櫻井副委員長、大塚委員、平田事務局長、天谷アドバイザー、吉田調査員、大角編集担当				
08	120周年記念実行委員会（梅田委員長）開催/当初計画通り9月12日（土）、サンパウロ市インテルラーゴス・サーキットで昼頃から開場、夜20時ころに花火が打ち上げられる予定である。コシノ・ジュンコ氏がプロデュース、同氏デザインの花火を含め音楽とシンクロナイズする魅力的な仕掛けだ。そのため日本から数名の花火師が来訪し、全てブラジル産の花火を用いる結果、ブラジル人花火師とも協働・共演する予定/会議所からは村田修好120周年委員長（会頭）、武藤修好120周年副委員長および平田事務局長が参加				サンパウロ総領事館の多目的ホール
09	護憲革命記念日				
10	振替休日				
11	土曜日				
12	日曜日				
13	第43回技能五輪国際大会の日本選手団支援について会合/全国工業職業訓練機関（SENAI）のロベルト・スパダ副会長は7月17日の懇親昼食会で第43回技能五輪国際大会について説明を予定/参加者は広報渉外委員会の近藤剛史委員長、東崇徳副委員長、相互啓発委員会の藤田英二委員長代理、桑原泰治副委員長、平田藤義事務局長、日下野成次総務担当				
14	渉外広報委員会（近藤 剛史委員長）開催/、商工会議所パンフレット改定版の最終チェックとしてパンフレットの表紙の配色、記載内容、背景の写真、表示の選択、記載項目の配置転換、デザイン、強調するアイテム、パンフレットの更新日時の記載などについて				

	意見交換/近藤委員長（トヨタ）並びに岐部副委員長（UBIK）、東副委員長（トヨタ）、佐藤委員（トヨタ）、商工会議所事務局から平田事務局長、大角編集担当、日下野総務担当、近藤秘書が参加				
15	環境委員会（富島寛委員長）/ 今年の環境委員会活動として企業の社会的責任(CSR)に関する情報の発信、地球温暖化対策や循環型経済社会の構築を念頭に置いた持続可能な発展の貢献、環境改善に関するセミナーや見学会の実施、官民一体となった環境改善活動の推進、フィールドワークの検討などについて大いに意見交換/参加者は富島委員長、石坂副委員長、星野副委員長、寺本副委員長、平田事務局長、大角編集担当				
16					
17	7月の懇親昼食会/特別ゲストとして田中直毅 CIPPS（国際公共政策研究センター）理事長、中前隆博在サンパウロ日本国総領事/会議所名誉顧問/特別イベントとしてサンパウロ市サント・アマーロ区の非政府組織（NGO）のジョアン・ラマーリョ協会（ASSOCIAÇÃO JOÃO RAMALHO）の藤井敏晴顧問/特別スピーチとして SENAI（全国産業職業訓練機関）サンパウロ支部渉外担当部長/技能五輪国際大会 2015 年委員会渉外副委員長のロベルト・スパーダ(Roberto Spada)氏/CIPPS（国際公共政策研究センター）の田中直毅理事長は、ブラジル経済情勢の動向分析調査を 2012 年より実施、テーマ「ブラジル経済の動向を決めるもの ～時系列モデルによる予測～」について講演	180 人			チボリホテル
18	土曜日				
19	日曜日				
20					
21	建設不動産部会（藤井健部会長）開催/2015 年下期の業種別部会長シンポジウムの発表資料作成で意見交換/参加者は藤井部会長（CGC）、奥地副部会長（戸田建設）、大滝氏（ホス建設）、森口氏（スターツ ブラジル）、遠藤氏（Nagawa do Brasil）、菅井氏（Nagawa do Brasil）、金田氏（エコジェン）、西村氏（YKK）、蛭子領事（サンパウロ総領事館）、平田藤義事務局長、天谷アドバイザー、大角編集担当 日系主要 5 団体会議に天野日系社会委員長が出席 /。8 月 5 日文協で行われる海上自衛隊練習艦隊歓迎会等について意見交換が行われた。会議所からは天野一郎副会頭/日系社会委員長が出席。				文協会議室
22					
23	三重県国際戦略課一行が表敬訪問 /参加者は三重県国際戦略課の大平和輝課長補佐、山内伸晃主幹、多文化共生課の薩川レオ氏、伊藤主査、伊賀忍者 阿修羅 東京支部の角田明彦アクションコーディネーター、MieMeibutsu の諸戸孝徳代表取締役(特定非営利活動法人ハートピア三重 副理事長)、ブラジル 三重県人会文化援護協会の前田ネルソン元会長並びに松本茂第一副会長、平田藤義事務局長 7 月の日伯法律委員会（松下理一委員長）開	52 人			

	催/Trench, Rossi e Watanabe Advogados のルイス・エンリケ・ダ・フォンセッカ・ボギニ (LUÍS HENRIQUE PRATES DA FONSECA BORGHI) 弁護士は、「大企業の財務諸表の公開義務」/KPMG のフェリッペ・アゼヴェード・マイア (FELIPE AZEVEDO MAIA) 弁護士は「給与外諸手当 (verbas indenizatórias) の支給に係る社会保険負担金」/、Pinheiro Neto Advogados のジェゴ・カルダス・リヴァス・デ・シモネ (DIEGO CALDAS RIVAS DE SIMONE) 弁護士は、「税制戦争 ～その進展と新しい政策～」について、PwC . のパウラ・オトニ (PAULA OTTONI) 弁護士は、「移転価格税制 (COSIT 176 号/2015 年 7 月 8 日より)」について講演				
24	東京都の宮島 昭夫外務長並びに東京都政策企画局外務部の田中正之企画担当課長、同政策企画局外務部事業課の佐々木悠介事業調整担当が会議所を訪問/宮島外務長は 2020 年の東京オリンピック開催に向けて 2016 年リオ・デ・ジャネイロのオリンピック開催会場視察、関係者との意見交換などを目的に来伯 しており、応対した村田 俊典会頭および平田 藤義事務局長と、南米最大の国際都市サンパウロと世界でも有数の大都市東京に共通する問題点や課題などについて活発に意見交換				
25	土曜日 日本フェスティバルの開会式に事務局長が出席/梅田大使をはじめとした関係者が参集				
26	日曜日				
27					
28	在サンパウロ総領事館開設 100 周年および中前総領事就任式典に出席/隆博在サンパウロ日本国総領事就任記念式典に日系諸団体関係者代表や来賓、関係者約 360 人が参加、会議所から村田 俊典会頭をはじめとした会員企業も多数参加、平田 藤義事務局長も出席 業種別部会長シンポジウムの発表資料作成で貿易部会開催 (富島 寛部会長) /参加者は富島部会長 (ブラジル住友商事)、寺本副部会長 (ブラジル住友商事)、加藤副部会長 (島津製作所)、的場氏 (島津製作所)、池田氏 (丸紅)、江上 氏 (双日)、小谷氏 (伊藤忠)、元山氏 (KBK ブラジル)、金氏 (ブラジル住友商事)、平池氏 (東レ)、櫻井氏 (伯国三菱商事)、中富副領事 (サンパウロ総領事館)、平田事務局長、天谷アドバイザー、吉田調査員、大角編集担当				総領事公邸
29	企業経営委員会 (破入マルコス委員長) 主催の「変化の激しいブラジルにおける企業経営のポイント」セミナー開催/講師の NK Contabilidade 社の橋本晃顧問/	60 人			
30	7 月の企業経営委員会 (破入マルコス委員長) の労働問題研究会開催/Mattos Filho, Veiga Filho, Marrey Jr. e Quiroga Advogados のジョゼ・ダニエル・ガッティ・ベルギナ (JOSÉ DANIEL GATTI VERGNA) 労務法担当弁護士は、「休日/祝日勤務に関する労働雇用省の新条例」/Trench, Rosssi e Watanabe Advogados のカルロス・エドアルド・モラエス (CARLOS	50 人			

	EDUARDO MORAIS) 弁護士は、「勤務時間についての概要とその論争点」についてそれぞれ講演				
31	2015 年第 1 四半期の業務・会計監査/監事会からカロリーナ サカマ監事会議長 (PwC)、二宮 正人監事 (二宮正人法律事務所)、横路 史生監事 (大和証券))、財務委員会から川原 一浩副委員長 (ブラジル三菱東京 UFJ 銀行)、大淵 彰規副委員長 (丸紅ブラジル) /事務局からは平田 藤義事務局長、エレナ ウエダ会計担当、日下野 成次総務担当が参加/ 運輸サービス部会 (細谷 浩司部会長) 開催/参加者は細谷部会長 (日通)、川手副部会長 (NYK LINE)、稲垣氏 (JAL)、棧氏 (Boxon)、内山氏 (ブルーツリーホテル)、小宮氏 (ツニブラ)、堤氏 (ツニブラ)、岐部氏 (UBIK do Brasil)、江上氏 (WEC)、大胡氏 (MOL)、藍原副領事 (サンパウロ総領事館)、平田事務局長、天谷アドバイザー、吉田調査員、大角編集担当				

2015 年 8 月 活 動 報 告 書

日	内容（要約）	参加人数	講師	参加費	備考
01	土曜日				
02	日曜日				
03	梅田邦夫大使は南マット・グロッソ州のレイナルド・アザンブジャ（Reinaldo Azambuja）州知事を表敬訪問/知事は日本企業に対する同州への投資開発などに対する恩典税制などについて説明/11月に南マット・グロッソ州訪問が予定されている皇室関係者への支援、同州への交番システムの導入、同州高等教育機関での日本語教育拡大の支援を梅田邦夫大使は要請 食品部会（藤江太郎部会長）開催/8月20日に開催される業種別部会長シンポジウムの発表資料作成で、参加者は自社の2015年上期の回顧と下期の展望をそれぞれ発表、また帰国予定の森副部会長の後任として西裏昌弘新副部会長を満場一致で選出/参加者は藤江部会長（味の素）、岡崎副部会長（日清味の素）、森副部会長（キッコーマン）、西裏新副部会長（NH FOODS）、秋元氏（キッコーマン）、樫村氏（高砂香料）、石嶋氏（ヤクルト）、美馬氏（ヤクルト）、大塚氏（JT International）、見目氏（JFC Brasil）、佐藤氏（ナガセ）、藍原副領事（サンパウロ総領事館）、平田事務局長、天谷アドバイザー、吉田調査員、大角編集担当				
04	平成27年度在外公館長表彰伝達・祝賀式/村田 俊典会頭が出席。在サンパウロ日本国総領事館の開設100周年を記念し100団体が受賞 機械金属部会（渡辺健司部会長）開催/2015年下期の業種別部会長シンポジウムの発表資料作成で意見交換会を開催/参加者は渡辺部会長（カワサキ）、石坂副部会長（メタルワン）、成塚副部会長（キョーセラ）、知屋城氏（三菱重工）、井川氏（Amada do Brasil）、牧野氏（CBC）、根岸氏（AZBIL）、木村氏（KITO）、本田氏（カワサキ）、片山氏（MHI）、中尾氏（Komatsu）、遠藤氏（NAGAWA）、伊藤氏（SINTO）、元山氏（極東貿易）、栗嶋氏（タカラベルモント）、北原氏（ヤンマー）、池辺氏（Hitachi South America）、末次氏（オリエンタルモーター）、中富副領事（サンパウロ総領事館）、平田事務局長、天谷アドバイザー、吉田調査員、大角編集担当				在サンパウロ総領事公邸
05	日系主要5団体主催で行われた海上自衛隊練習艦隊歓迎式典に会議所から村田 俊典会頭が出席/東京都友会の坂和 三郎会長の司会で両国国歌斉唱、開拓先没者への黙とう、花束贈呈や記念品の交換が行われ、呉屋晴美文協会長の歓迎挨拶、中前 在サンパウロ総領事のスピーチに続いて村田会頭が万歳三唱の音頭を取った。 化学品部会（高橋 智部会長）開催/業種別部会長シンポジウムの発表資料作成で意見交換会/参加者は高橋部会長（K-I ケミカル）、友納部会長（フジフイルム）、大本副部会長（スリーボンド）、勝山副部会長（久光製薬）、	300 人			文協

	藤下氏（ハリマ）、汐見氏（クラレイ）、成塚氏（キョーセラ）、小笠原氏（JX Nippon Oil & Energy）、佐藤氏（長瀬産業）、宮川氏（丸紅）、遠藤氏（ナガワ）、硯田氏（三菱コーポレーション）、谷山氏（ロート製薬）、溝口氏（日本曹達）、松村氏（パイロットペン）、上杉氏（信越化学）、久住氏（東洋紡）、西風氏（東洋インク）、横山氏（高砂香料）、平池氏（東レ）、蛭子領事（サンパウロ総領事館）、平田事務局長、大角編集担当				
06	海上自衛隊練習艦隊の艦上レセプションがサントス港において行われ、昼の部には会議所を代表し村田 俊典会頭が、夜の部には天野 一郎副会頭、江上 知剛副会頭が出席 電気電子部会（三浦修部会長）開催/部会長シンポジウムの発表資料作成で意見交換/参加者は千野部会長（ソニー）、高田副部会長（NEC ラテンアメリカ）、磯村副部会長（エプソン パウリスタ）、篠原氏（パナソニック）、伊豆山氏（CIS Elettronica）、正田氏（Yokogawa America do Sul）、大塚氏（キャノン）、大沢氏（キャノン）、中富副領事（サンパウロ総領事館）、平田事務局長、天谷アドバイザー、吉田調査員、大角編集担当 繊維部会（田中 雅春部会長）開催/2015 年下期の業種別部会長シンポジウムの発表資料作成のために、参加者は各自が作成したドラフト資料を基に 2015 年上期の回顧と下期の展望をそれぞれ発表/参加者は田中部会長（日清紡）、豊田副部会長（ユニチカ）、山本副部会長（東洋紡）、柴垣氏（サンヨーテックス）、横山氏（オオミ繊維）、青山氏（クラシキ）、平池氏（東レ）、藍原副領事（サンパウロ総領事館）、平田事務局長、天谷アドバイザー、大角編集担当 コンサルタント部会（西口阿弥部会長）開催/参加者は関根副部会長（個人会員）、今井副部会長（VMPG）、林副部会長（EY）、戸田氏（AUTHENT）、赤嶺氏（人材銀行ソール・ナッセンテ）、橋本氏（NK Contabilidade）、脇山氏（パトリモニオ 21）、山下氏（ヤコン）、平田事務局長、吉田調査員、大角編集担当				
07	自動車部会（近藤 剛史部会長）開催/参加者は近藤部会長（ブラジルトヨタ）、溝口副部会長（ホンダサウスアメリカ）、加納副部会長（デンソー）、小西氏（AISIN AUTOMOTIVE）、長田氏（AISIN DO BRASIL）、佐土原氏（ブリジストン）、清長氏（G-KT）、岡田氏（ホンダサウスアメリカ）、小笠原氏（JX NIPPON OIL）、田中氏（ミドリ・アトランティカ）、佐藤氏（ナガセ）、高橋氏（NS São Paulo）、杉原氏（岡谷）、伊藤氏（シント・ド・ブラジル）、佐藤氏（トヨタ）、寅田氏（トラタ）、森川氏（豊田通商）、増岡氏（ブラジルトヨタ）、蛭子領事（サンパウロ総領事館）、中富副領事（サンパウロ総領事館）、平田事務局長、天谷アドバイザー、吉田調査員、大角編集担当 東京オリンピック・パラリンピック競技大会				

	組織委員会一行が訪問/平田藤義事務局長、サンパウロ総領事館の中富瑤介副領事と東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた準備について意見交換/参加者リスト 公益財団法人 東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会 副事務総長 布村 幸彦 公益財団法人 東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会 大会準備運営局 次長 森 泰夫 公益財団法人 東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会 広報局事業部副部長 小林 洋行 公益財団法人 東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会 国際渉外・スポーツ局国際渉外部国際渉外課プロトコール担当課長 杉尾 透 公益財団法人 東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会 国際渉外・スポーツ局国際渉外部国際渉外課主事 米倉 環 東京都オリンピック・パラリンピック準備局 次長 岡崎 義隆 東京都オリンピック・パラリンピック準備局 総合調整部長 加藤 英典 東京都オリンピック・パラリンピック準備局 総合調整部調整課課長代理 小山 弘美				
08	土曜日				
09	日曜日				
10	金融部会（深井康雄部会長）開催/参加者は深井部会長（みずほコーポレート銀行）、原副部会長（ブラジル三井住友保険）、金田副部会長（みずほコーポレート銀行）、鈴木氏（東京海上）、小 渕氏（ブラデスコ銀行）、安田氏（南米安田保険）、小池氏（ブラジル三菱東京UFJ銀行）、川原氏（ブラジル三菱東京UFJ銀行）、林氏（ブラジル三井住友保険）、甲斐中氏（ブラジル三井住友銀行）、中富副領事（サンパウロ総領事館）、平田事務局長、天谷アドバイザー、吉田調査員、大角編集担当				
11	貿易部会（富島寛部会長）のメディカル分科会（藤田誠分科会長）開催/11月27日開催の日伯外交樹立120周年記念医療関連セミナー（テーマ 日伯医療連携の未来-最新技術を拓く健康社会）の著名な科学者や行政、病院、学会等からのパネリストの招聘、両国担当省で締結案の流れを汲む1. 規制、2. 公的保険制度、3. 予防医療、4. 医療人材強化などについて意見交換/参加者は藤田分科会長（テルモ）、栗田副分科会長（日本光電）、加藤副分科会長（島津製作所）、山田氏（味の素）、友納氏（フジフイルム）、百瀬氏（日本光電）、西村氏（テルモ）、的場氏（島津製作所）、板垣氏（パナメディカル）、土屋氏（パラマウント ベッド）、蛭子領事（サンパウロ総領事館）、井上氏（ジェトロ）、宮本氏（日本経済新聞）、商工会議所から平田事務局長、天谷アドバイザー、吉田調査員、日下野総務補佐、大角編集担当				
12	技能オリンピック開催/世界60か国から1230名の選手が参加/今回の第43回の競技種目は50種目および日本は40種目に参加、選手団は当所サイトにアップ会議所				アニエンビー会場

	会員企業に広く紹介した。関係企業の現地法人から応援に繰り出し小旗の日の丸を片手に選手たちを見守り静かに激励する事になっている。中央職業能力開発協会の山田亮理事（団長）、奥村伸人 部長、秋本洋 総務課補佐（公式代表）、蛭子領事（厚労省から出向）が平田事務局長を表敬訪問、事前の広報サイトアップや受け入れ活動などに対しお礼を述べた。 2 回目の運輸サービス部会（細谷 浩司部会長）開催/2015 年下期の業種別部会長シンポジウムの発表資料作成/下半期に実施している運輸サービス部会の見学会構想についてそれぞれ意見交換。/参加者は細谷部会長（日通）、川手副部会長（NYK LINE）、長合副部会長（NTT DATA）、稲垣氏（JAL）、谷口氏（栄進）、矢澤氏（NTT do Brasil）、小宮氏（ツニブラ）、堤氏（ツニブラ）、岐部氏（UBIK do Brasil）、大胡氏（MOL）、藍原副領事（サンパウロ総領事館）、平田事務局長、天谷アドバイザー、吉田調査員、大角編集担当				
13	2015 年下期の業種別部会長シンポジウム案内で邦字新聞社 2 社訪問/総務委員会の相原良彦委員長、企画戦略委員会の石田 康博委員長、平田藤義事務局長が訪問 8 月の日伯法律委員会開催/TozziniFreire Advogados のオルランド・ダルシン税制担当弁護士（ORLANDO DALCIN）が暫定法 685/2015 号一課税紛争緩和プログラム “MP 685/2015: PRORELIT – Programa de Redução de Litígio e DPLAT – Declaração de Planejamento tributário” について、EY のアリーニ・ヌーネスマネージャー並びにジウマ・ダウミッシェンシニアマネージャーが海外からのサービス業輸入一日伯間における課税協定 “Importação de serviços - Tributação à luz do Tratado Brasil-Japão” について、Honda Estevão Advogados のマリア・フェルナンダ・シルヴァ弁護士は ICMS (商品流通サービス税) のクレジットー変更点とソリューション “Créditos de ICMS: alternativas e soluções para empresas” について、Aoki Advogados Associados . のトマス・ジョージ弁護士並びにチアゴ・ロドヴァーリョ弁護士はコンプライアンスに関わるプログラムと反汚職法の直近の規定 “Os programas de Compliance e a recente regulamentação da Lei Anticorrupção” についてそれぞれ講演	60 人			
14					
15	土曜日				
16	日曜日				
17	8 月の懇親昼食会/ジョゼ・イヴォ・サルトリ南大河州知事は、テーマ「リオ・グランデ・ド・スール州 ～その投資先として～」と題して講演	140 人			チボリホテル
18					
19					
20	総務委員会（相原良彦委員長）並に企画戦略委員会（石田靖博委員長）共催の 2015 年下期の業種別部会長シンポジウム開催/講評は中前隆博総領事/コメントは小林和昭参事官	180 人			マクソウドホテル
21	政策対話委員会（松永愛一郎委員長）の課税	180 人			ルネッサンスホテ

	ワーキンググループ（篠原一宇グループ長）主催の「サンパウロ州の I C M S クレジット移転制度についての説明会」開催 独立行政法人国際協力機構（JICA）による穀物ロジスティクスインフラ整備に関する調査結果報告会/参加者は JICA 中南米部南米課の小林氏、株式会社オリエントラルコンサルタンツグローバルの柴田調査員、株式会社 Ides 社の小舟特別顧問、須藤氏（双 日）、大橋氏（双日）、小西氏（住友商事）、飯田氏（住友商事）、瓜生氏（伊藤忠）、高垣氏（伊藤忠）、宮内氏（丸紅）、木村氏（丸紅）、ミヤウチ氏（三 井物産）、平田事務局長、天谷アドバイザー、吉田調査員、大角編集担当 ローレンベルグ連邦区知事とブラジル日本商工会議所会員との意見交換会/ローレンベルグ連邦区知事は参加した商工会議所のメンバーと都市交通、地下鉄、医療、スポーツ、農業や治安改善などについて広く意見交換/連邦区（G D F）の出席者 ローレンベルグ知事 マルシア知事令夫人 トリンダーデ治安長官 ベルナルデス経済開発長官 ヘックマン国際部長 リマ国際副部長 マツトス治安特別補佐 レベロー経済開発副長官 ソウザ国際協力庁長官（A B C） 日本側の出席者 梅田大使 梅田大使令夫人 藤村公使 星野公使 南郷書記官 那須 J I C A 所長 商工会議所側の出席者 村田会頭（会頭） 松永社長（伯三菱商事） 内山社長（伯丸紅） 友納取締役社長（伯フジフィルム） 中島ディレクター（伯三菱重工） 大田部長（伯三井物産） 西川取締役（南米日立） 平田事務局長（商工会議所）				ル
22	土曜日				
23	日曜日				
24	ブラジルテレビ放送技術協会（SET）主催、開催期間 2015/8/25 - 2015/8/27 の「SET EXP0 2015」日本パビリオン出展に伴いサンパウロ市を訪問中の総務省一行と意見交換会開催/参加者 総務省：阪本泰男総務審議官、玉田康人国際経済課長、長尾友夫国際経済課長補佐、今泉理良香国際経済課係長、在ブラジル大使館：廣瀬照隆一等書記官・在サンパウロ総領事館：中富瑤介副領事、ブラジル日本商工会議所：村田俊典会頭、矢澤吉史 Country Manager（N T T ブラジル）、長合邦彦 Director（N T T データブラジル）、土井弘之 President（古河電工ブラジル）、				

	三好康敦 Chief Sales Officer (日立国際リネアール)、高田正純 President (NEC ラテンアメリカ)、永井研二 Advisor (NEC ラテンアメリカ)、菅原正 幸 NEC 放送・メディア事業部/主席技師長 (NEC ラテンアメリカ)、信江守 General Manager (パナソニックブラジル)、平田藤義事務局長				
25					
26					
27					
28	政策対話委員会(松永愛一郎委員長) インフラワーキンググループ(那須隆一グループ長) 主催の「カマラ・ジャパン・インフラサミット2015ー新ロジスティクスプログラムの展開ー」開催/ブラジル連邦共和国予算企画省 PAC 事務局道路・鉄道担当のフェリッペ・ボリン・ヴィレン (Felipe Borim Villen) ディレクターは、鉄道・道路コンセセッションプロジェクトについて、/ブラジル連邦共和国大統領府民間航空庁規制競争部のアントニオ・エスポジット・ネット (Antônio M. Espósito Neto) 統括調査官は、空港コンセセッションプロジェクトについて、/ブラジル連邦共和国国家陸運庁インフラストラクチャー・貨物鉄道サービス監督局のクラウベール・サントス・カンペーロ (Clauber Santos Campello) 特別プロジェクトコーディネーターは、鉄道・道路コンセセッションプロジェクトについて、/ブラジル国立経済社会開発銀行プロジェクト形成分野のマルセロ・マルコリーノ (Marcelo Marcolino) 主任は、新コンセセッションプログラムにおける投資機会についてそれぞれ講演	100 人			
29	土曜日 第37回カマラゴルフ大会を相互啓発委員会が開催/優勝は大滝様 (CONSTRUTORA HOSS 社) が LILY 4 5・PANSY 4 5、HC 2 2、NET 6 8 のスコアで獲得、2 位には甲斐中様 (BANCO SUMITOMO MITSUI 社)、3 位には岡本様 (MMC METAL 社)。また、ベストグロス賞は村田様 (BANCO DETOKYO-MITSUBISHI 社) が LILY 4 2、PANSY 4 2 GROSS 8 4 で獲得。	43 人			PL ゴルフクラブ
30	日曜日				
31	経団連と全国工業連合 (CNI) 共催による第18回日本ブラジル経済合同委員会開催/全国工業連合 (CNI) のパウロ・ティグレ副会長 / 飯島彰己 経団連日本ブラジル経済委員長 / ムリーリオ・フェレイラ CNI ブラジル日本経済委員長/三菱東京UFJ銀行執行役員、中南米総支配人の小池淳介 ブラジル三菱東京UFJ銀行頭取は、「日本の工業がブラジル工業開発に寄与」/ANA ホールディングス社の洞駿 常勤顧問は、「日伯間の人材交流プロモーション」と題して/三井住友銀行の星 文雄 顧問/ジョゼ・アウグスト・フェルナンデス CNI 政策・戦略部長/日本経済団体連合会国際協力本部の森田清隆 上席主幹は、「日伯経済パートナーシップ協定ロードマップ」について/日本アマゾンアルミニウムの中富 道隆社長は、「グローバル・バリュー・チェーンと日伯 FTA」について、/ブラジル鉱物院 (IBRAM) のマルセロ・リベイロ・ツーネス 取締役は、「天然資源と再生可能エネルギー」について/国際協力銀行 (JBIC) の矢島 浩	400 人			南大河州ポルト・アレグレ市のリオグランデ・ド・スール州工業連盟 (FIERGS) 会館

	一副総裁は、「天然資源開発ファイナンスとJBICのグリーンファシリティ」について/ブラジルトヨタ社の近藤剛史社長は、「自動車工業のグローバル競争力強化に向けて」と題して、/ブラジル日本商工会議所政策対話委員長で伯国三菱商事の松永愛一郎社長は、政策対話委員会として取り組んでいるAGIR活動について/モデレーターとして経団連日本ブラジル経済委員会の大前 孝雄企画部会長が務め、/海外交通・都市開発事業支援機構(JOIN)の波多野琢磨社長は、「輸送並びに都市計画開発向け海外インフラ投資協力」について、/全国農業連合(CAN)インフラ・ロジスティック部門のルイス・アントニオ・ファイエット顧問は、「ブラジルのアグロビジネス開発チャンス挺入れ」について、/日本電気の池野昌宏理事は、「ICT技術による安全」について、/ブラジルテルモ社の藤田誠社長は日本とのEPA締結で日本の比類ない最先端技術を搭載した医療機器の輸入が大幅に減少してブラジル医療に大きく貢献できると説明/エンブラエル社のジョゼ・セラドール対外関係部長は、会社の歴史、自社製品などについて講演した。				
--	---	--	--	--	--

2015年9月 活 動 報 告 書

日	内容（要約）	参加人数	講師	参加費	備考
01					
02	120周年記念実行委員会（梅田委員長）開催/議題として特別事業の経費と募金の状況、その実施・準備状況、120周年記念事業に関する動向および今後の日程の4点が挙げられた。 ブラジル日本商工会議所、日本経済新聞社、サンパウロ州工業連盟（FIESP）主催、ブラジル全国工業連盟（CNI）、在ブラジル日本国大使館、ブラジル連邦政府外務省後援、オ・エスタード・デ・サンパウロ紙協力の「外交関係樹立120周年記念セミナー」/FIESPのトマス・ザノット国際部長は開会挨拶で、梅田邦夫大使、ブラジル日本商工会議所の村田俊典会頭、ジョゼ・アウグスト・コレア DEREX 取締役、国際協力銀行（JBIC）の矢島浩一代表取締役副総裁、日本経済新聞社の平田善裕常務執行役員の参加にお礼/村田俊典会頭/パウロ・スカフェ FIESP 会長/国際協力銀行（JBIC）の矢島浩一代表取締役副総裁は、「ブラジルへの期待-経済協力の新たなステージ」と題して/モデレーターは日本経済新聞社の鈴木亮編集委員が担当、ブラデスコ銀行チーフエコノミストのオタービオ・デ・バーロス氏は「ブラジル経済の現状と課題」と題して/三菱商事の白木清司副社長執行役員/ブラジルトヨタ社の近藤剛史社長/ロバート・ボッシュ社のウォルフラン・アンダース CFO/ブラジル GE 社のジルベルト・ペラルタ CFO がパネルディスカッション/オタービオ・バーロス氏/ウォルフラン・アンダース氏/ジルベルト・ペラルタ氏/ブラジルトヨタ社の近藤剛史社長/パネルディスカッション2の「ヒトの交流が築く次の120年-経営の現地化は進んでいるか? ヒトの往来の現状は? いま日伯人脈は?」/ウジミナス社のパウロ・ペニド顧問/ヤクルト商工の天野一郎会長/安田マリチマ保険のフランシスコ・カイウビ・ビジガル社長/ギーキー社創業者のクラウド・ササキ氏/カミカド社創業者のミノル・カミカド氏がパネルディスカッションに参加	300 人			サンパウロ総領事館 多目的ホール サンパウロ州工業連盟（FIESP）貴賓室
03	第3回日伯貿易投資促進産業協力合同委員会開催/カルロス・ガティエリャ開発商工省生産開発局長と赤石浩一経済産業省通商政策局審議官の両議長その他/ブラジル日本商工会議所からは、松永愛一郎政策対話委員会委員長、櫻井淳政策対話委員会副委員長、矢部健太郎政策対話委員会副委員長、平田藤義事務局長が参加	両国政府、経済界から約100名			伯開発商工省会議室（ブラジリア）
04					
05	土曜日				
06	日曜日				
07	独立記念日				
08	運輸サービス部会（細谷 浩司部会長）/今年の運輸サービス部会の見学会として2016年8月から9月にかけてリオ市4会場で開催されるオリンピック並びにパラリンピック会場や関連施設の視察、リオ・デ・ジャネイロ商工会議所メンバーとの交流会実施（安全対策、サポーター支援、通訳等）、見学会の日程スケジュール、プレ競技会観戦、入札条件、見学				

	会の募集要項の詳細などについて意見交換/ 参加者は細谷部会長(日通)、川手副部会長 (NYK LINE)、長合副部会長(NTT DATA)、 小宮氏(ツニブラ)、堤氏(ツニブラ)、棧氏 (Boxon)、平田事務局長、吉田調査員、大角 編集担当 ブラジル東洋紡創立 60 周年記念パーティー/ 今年は創 立 6 0 周年、バイオ事業開始 2 5 周 年、エンジニアリング事業開始という弊社に とって記念すべき年となり、商工会議所から は村田俊典会頭、平田藤義事務局長が参加				チボリホテル
09					
10					
11	9 月の懇親昼食会/ジョアン・ライムンド・コ ロンボ (João Raimundo Colombo) サンタ・カ タリーナ州知事/カルロス・ヴィルモンド・ヴ ィエイラ国際局長が講演/	150 人			インターコンチネン タルホテル
12	土曜日 日本ブラジル外交関係樹立 1 2 0 周 年花火祭り/開会の式典では梅田 邦夫大使、 天野 一郎(ヤクルト商工会長/ブラジル日本 商工会議所副会頭) が挨拶/平田藤義事務局長 が参加				F1 インテルラゴス
13	日曜日				
14	異業種交流委員会講演会開催/ニッケイ新聞 社編集長 深沢正雪氏による「日本移民 100 年 ～移民の団塊世代～」講演会開催/				
15					
16	運輸サービス部会の細谷部会長と見学旅行打 合せ会議開催 /平田藤義事務局長並びに吉田 彰則調査員と見学旅行の打合せ会議開催 新規会員企業や地場企業をいかに積極的に会 議所活動への参加並びにサポートで意見交換 会/村田俊典会頭(ブラジル三菱東京 UFJ 銀 行)、異業種交流委員会の江上 知剛委員長(双 日ブラジル)、相互啓発委員会の安田 篤 委 員長 (Yasuda Maritima Seguros S.A.)、平 田藤義事務局長が参加				
17	9 月の日伯法律委員会(松下理一委員長) 開 催/EY 間接税務担当のマリア・ハルコ・モリ 上席マネージャーは、インプットに対する PIS/COFINS 税のクレジットについて /Deloitte Touche Tohmatsu のフェリッペ・ デ・リマ・プラッド税務担当部長は公共デジ タル会計システム SPED(Sistema Público de Escrituração Digital)における Bloco K につ いて、/Abe, Guimarães e Rocha Neto Advogados のパウロ・ツリニ民法担当弁護士 は、民事再生法適用企業の信用回復 (Lei n.º 11.101/2005)” について、/Trench, Rossi e Watanabe Advogados のカルロス・エドアル ド・モラエス シニア弁護士は、暫定法 6 8 0 号/2 0 1 5 における雇用保護プログラム (MP 680/2015)” についてそれぞれ講演				
18	農林水産省国際経済連携チームの仙台光任参 事官、白神二三夫国際専門官との意見交換会/ 会議所事務局からは平田藤義事務局長、吉田 章則調査員が参加				在サンパウロ総領事 館多目的ホール
19	土曜日				
20	日曜日				
21					
22					

23	貿易部会（富島寛部会長）所属のメディカル分科会（藤田誠分科会長）開催/11月27日に行われる医療セミナーについての打合せを行った。参加者は石川レナト サンタ・クルース病院理事長の他、藤田分科会長（テルモ）、栗田秀一副分科会長（日本光電）、栗原環氏（ジェトロ）、平野将之氏（テルモ）商工会議所事務局から平田藤義事務局長、日下野成次総務補佐				
24	9月の企業経営委員会の労働問題研究会開催/ブリシール・モレイラ労働法担当弁護士は、「労働組合との交渉に関するポイント」について/EY労働法・社会保障担当のジャナイナ・ヴァンゼリ シニアマネージャーは、「外部サービスの雇用契約について ～個人経営者、外部企業への業務委託～ eSocialにおける新たな監査」についてそれぞれ講演	40人			
25	貿易部会（富島 寛部会長）のディカル分科会（藤田 誠分科会長）開催/参加者は藤田分科会長（テルモ）、栗田副分科会長（日本光電）、加藤副分科会長（島津製作所）、的場新副分科会長（島津製作所）、友納副分科会長（富士フイルム）、松下氏（富士フイルム）、井上氏（ジェトロ）、栗原氏（ジェトロ）、板垣氏（パナメディカル）、西村氏（テルモ）、平野氏（テルモ）、大久保氏（三井物産）、一之瀬氏（長住友コーポレーション）、土屋氏（パラマウント ベッド）、大津氏（パラマウントベッド）、蛭子領事（サンパウロ総領事館）、村上氏（JICA）、宮本氏（日本経済新聞）、商工会議所から平田事務局長、大角編集担当 運輸サービス部会（細谷浩司部会長）開催/2015年後半の業種別部会シンポジウムの反省会、及び11月18日、19日に開催予定しているリオオリンピック関連施設視察会についての意見交換会/参加者は細谷部会長（日通）、川手副部会長（NYK LINE）、長合副部会長（NTT DATA）、広瀬氏（Blue Tree）、棧氏（Boxon）、谷口氏（Eishin）、稲垣氏（JAL）、元好氏（Quickly Travel）、小宮氏（Tunibra）、堤氏（Tunibra）、江上氏（WEC）、天谷アドバイザー、吉田調査員、前田アシスタント。				
26	土曜日				
27	日曜日 梅田邦夫大使のミナスジェライス州公式訪問/夕食会参加者は村田俊典会頭（ブラジル三菱東京UFJ銀行）/松下理一氏（パナソニックブラジル）/篠原一宇氏（パナソニックブラジル）/松井 紀雄氏（伊藤忠ブラジル）/尾頭 寛氏（伊藤忠ブラジル）/宮下耕治氏（三菱電機）/島崎裕介氏（コマツブラジルインターナショナル）				
28	企業関係者と州政府側の意見交換会/F I E M G 会長主催の昼食会				F I E N G（ミナスジェライス州工業連盟
29					
30					

2015 年 10 月 活 動 報 告 書

日	内容（要約）	参加人数	講師	参加費	備考		
01							
02							
03	土曜日						
04	日曜日						
05							
06	環境委員会「植樹ボランティア活動」/環境委員会（富島寛委員長）はサンパウロ州立チエテエコロジー公園内にて「植樹ボランティア活動」を開催/この植樹会はブラジル・ニッポン移住者協会（小山昭夫会長）とオイスカ・ブラジル総局（高木ラウル会長）のプロジェクトである「日伯・友情の森 - 2015」の一環として行われた。待合場所の駐車場からトレンジニョ（遊覧電車）で植樹地に。まずはお祓いが行われ、続いて中前隆博在サンパウロ日本国 総領事（会議所名誉顧問）、富島環境委員長（ブラジル住友商事社長）、アウレリオ・ノムラサンパウロ市議会議員の順でスピーチをおこなわれた後、植樹が始まった。参加者らは1組3名でグループを作り、各グループ6本ずつの苗木を植えた。 SP-Export（SP 州内の輸出企業支援プログラム）の署名式/アルマンド・モンテイロ（Armando Monteiro）開発商工大臣、ジェラルド・アルキミン（Geraldo Alckmin）サンパウロ州知事、ダヴィ・バリオニ（David Barioni）Apex 総裁、フアン・キロス（Juan Quirós）Investe SP 総裁などが出席、スピーチを行った後、開発商工省（サンパウロ州の国家輸出促進プログラム導入についての証書）及び Apex（同支援プログラムへの協力についての覚書）各代表の署名式/事前に Investe SP（サンパウロ州投資局）から出席の要請があり、会議所事務局からは平田藤義事務局長の代理として日下野成次総務補佐が参加	60 人				各業種の民間団体、商工会議所、サンパウロ州内の各市役所投資局代表など約 300 名が参加	サンパウロ州知事公邸
07	日本国農林水産省によるマラニャン州サン・ルイスにおいて「ブラジル穀物輸送インフラ改善セミナー」を開催/カマラからは会員企業23名のほか平田事務局長、天谷政策対話委員会アドバイザー、日本政府からは梅田大使、農林水産省幹部らが参加/ブラジルセラード北部地域における日系企業、ブラジル企業（農業・食品産業）の事業展開内容や関心事項、穀物輸送インフラの改善の在り方、同地域の農業開発の現状、展望と課題等をテーマに意見交換/当日の議事進行は次のとおり。 「穀物輸送インフラ改善に関するセミナー」 ・主催者挨拶（日本農林水産省・梶島参事官） ・日本外務省挨拶（在ブラジル日本大使館・梅田大使） ・ブラジル側挨拶（ブラジル農務省・サントス農業政策局インフラ・ロジスティック・地理情報部長）					マラニャン州サン・ルイス	

・マラニャン州挨拶（ブランダン副州知事） ・穀物輸送インフラ改善調査概要発表（中央開発㈱） ①穀物輸送インフラに対する改善の在り方 1. J I C A 「ブラジルの持続的開発に向けた JICA の協力」 （JICA 本部中南米部南米課・小林調査役 2. 国土交通省「日本の技術やノウハウを活用した港湾プロジェクトへの支援について」 （在ブラジル日本国大使館光廣二等書記官 【質疑応答（5 分）】 3. ブラジル運輸省「セラード北部地域における穀物輸送インフラ（特に道路、鉄道輸送）の現状と課題、今後の開発計画」 （エイマイル・エベリング運輸国家政策局部長） 4. ブラジル国家水運庁「セラード北部地域における穀物輸送インフラ（特に河川輸送）の現状と課題、今後の開発計画」 （アルトゥル・ヤマモト内航海運監督局部長） 5. CAMPO「セラード北部地域における環境ライセンス取得の現状と課題」 （ルイス・トーレス・CAMPO社プロジェクトマネジャー） 【質疑応答（20 分）】 ②ブラジルセラード北部地域の農業開発の現状、展望及び課題 6. ブラジル農務省「セラード北部地域における農業の現状と課題、今後の開発計画」 （サントス農業政策局インフラ・ロジスティック・地理情報部長） 【質疑応答（10 分）】 ③ブラジルセラード北部地域における日系企業、ブラジル企業の農業・食品産業の事業展開内容及び関心事項 7. ブラジル日本商工会議所食品部会・西裏副				文協
--	--	--	--	----

	部会長（NHフーズブラジル代表） 今後の日系5団体主催のイベントやセミナーなどについて意見交換会/石嶋勇日系社会副委員長が出席				
08	興石参議院副議長との懇談会/興石 東 参議院副議長との日系主要5団体による懇談会 議に、会議所から近藤 剛史副会頭が出席				
09	10月の懇親昼食会/パラナ州のカルロス・アルベルト・ヒッシャ州知事が『パラナ州への投資シナリオ ～0 Cenário de Investimentos no Paraná～』をテーマに講演	150人			チボリホテル
10	土曜日				
11	日曜日				
12					
13	JETROサンパウロ主催による日・パラグアイセミナーを開催/村田会頭と平田事務局長が参加/会員関係企業（ブラジルを中心にアルゼンチン、パラグアイ出張所）が約40社、在パラグアイ日系企業、日本政府関係者（JETRO、大使館、中南米室）、パラグアイ政府関係者を合わせ約100名位が参加/上田善久大使の開会挨拶に始まり、主催者の菅原廣充経産省中南米室長の挨拶に続き、レイテ商工大臣が「今のパラグアイ」をテーマに講演 繊維部会（田中 雅春部会長）開催/人事異動に伴って帰国した代表者の後任として赴任してきた繊維部会の新メンバーの自己紹介や各社の事業内容について発表、王子ホールディングス株式会社イノベーション推進本部水環境研究所の門田克行 上級研究員は、研究開発本部を「イノベーション推進本部」とし、新しい組織・体制のもとスタート、「革新事業推進センター」「ディベロップメントセンター」「紙パルプ革新センター」「バイオリソース開発センター」を発足、また新たに「水環境研究所」を設置した ことを説明	15人			パラグアイ商工省 4階の大会議室
14					
15					
16	忘年会のアトラクション打合せで意見交換会/忘年会のゲスト招聘、運営スケジュール、音響な舞台装置など多岐にわたって意見交換を行った。参加者は相互啓発委員会の安田 篤委員長（Yasuda Marítima Seguros S.A.）、川口 大次郎副委員長（Yasuda Marítima Seguros S.A.）、異業種交流委員会の江上 知剛委員長（双日ブラジル）、細谷 浩司副委員長（ブラジル日本通運）、村田 エリカ副委員長（鈴与ブラジル）、平田藤義事務局長、日下野成次総務担当、近藤千里秘書				
17	土曜日				
18	日曜日				
19	ジェトロ・サンパウロ事務所（大久保敦所長）主催の自動車部品ミッション団との意見交換会/平田藤義事務局長はブラジル政治経済の現状やZPE改善に関する提言書について説明/ジェトロ・サンパウロ事務所経済担当の辻本 希世氏は、ブラジル経済・自動車業界状況/政策対話委員会の天谷浩之アドバイザーは、AGIR活動についてそれぞれ講演した。/自動車部品ミッション参加者				

	北川 達彦 Tri-Wall Europe Limited 吉岡 哲 株式会社三井ハイテック Satoshi Kosugi Toyobo do Brasil Ltda. Noriwo Ionedo Toyobo do Brasil Ltda. 神田 孝 Nifast do Brasil Ltda. 澤本 剛成 Furukawa Sistemas Automotivos Brasil Ltda. 大久保 シンチア Furukawa Sistemas Automotivos do Brasil Ltda. 平野 恭司 (株)ダイフク セルジオ ヨシダ (株)ダイフク 熊谷 和人 (株)中央発明研究所 Koichi Kinoshita Koyo Machinery U. S. A., Inc. Hector Zuniga Koyo Machinery U. S. A., Inc. 橘 浩三 (株)ダイセル 秋月 慶則 Uchiyama Europe GmbH 渡部 和矢 Nitto Denko America Latina Ltda 塩津 文昭 シーシーエス株式会社 Miguel Angel Sanchez CCS America Inc. 小湊 明 KBK DO BRASIL COMERCIO DE MAQUINAS LTDA. Alexandre Mallmann KBK DO BRASIL COMERCIO DE MAQUINAS LTDA. 元山 忠史 KBK DO BRASIL COMERCIO DE MAQUINAS LTDA. 鈴木 英一 Fujikura Automotive do Brasil 宮本 英威 日本経済新聞 皆川 幸夫 日本貿易振興機構 (ジェトロ) 久保 唯香 日本貿易振興機構 (ジェトロ) 大久保 敦 JETRO Sao Paulo 森下 龍樹 JETRO Sao Paulo 辻本 希世 JETRO Sao Paulo 栗原 環 JETRO Sao Paulo サンドラ カネコ JETRO Sao Paulo				
20	自動車部品セミナーと商談会に参加 /自動車分野での投資・ビジネスセミナーとミッション団とローカル企業による商談会が行なわれ、カマラからは平田事務局長、天谷アドバイザー、そして吉田調査員が参加				
21	第1回新規地場企業との懇親昼食会/村田俊典会頭は開催挨拶で理事会社30社のうち地場企業は僅かに2社とプロポーションが少なく変更する必要性を感じていると説明、また今回のポルトガル語による懇親昼食会も初めての試みであり、我々が目指している開かれた会議所の第一歩になってほしいと述べた。会議所から参加した村田俊典会頭並びに天野一 郎副会頭、江上知剛副会頭、土屋信司専任理事、安田 篤専任理事、鈴木ワグネル専任理事、平田藤義事務局長が各テーブルに分散して参加地場企業の代表とざっくばらんに意見交換 シリオ・リバネス病院のゴンサーロ・ヴェシーナ・ネット (Gonzalo Vecina Neto) コーポレート部門責任者 (Superintendente Corporativa)と会合を行い、11月27日に開催が予定されている日本ブラジル外交関係樹	27人			ブルーツリーパウルスタホテル

	立 120 周年記念セミナーにおける講演を依頼、同氏が 快諾/サンタクルース病院のレナート石川理事長、テルモブラジルの藤田氏(当所メディカル分科会長)、ジェトロの井上氏、平田 藤義事務局長が出席				
22					
23	日伯法律委員会(松下理一委員長)開催/Gaia, Silva, Gaede & Associados のアナスタシアジス税制担当取締役は給与課税について/KMPG のビテル・デメトリオ シニアマネージャーは新しいデジタル簿記公共システム EFD-REINF/ナディア・サイア・レメ シニアマネージャーは駐在員の eSocial における取扱い、“Expatriados no eSocial” について、/PwC のエヴァニー・オリヴェイラ税制担当取締役は、新課税規定 - 暫定法 6 9 2 号と 6 9 4 号についてそれぞれ講演	60 人			
24	土曜日				
25	日曜日				
26					
27	ビデオコンファレンスによる日・パラグアイ経済セミナー報告会開催/参加者は村田会頭(ブラジル三菱東京 UFJ 銀行)、大久保専任理事(ジェトロ・サンパウロセンター)、江上専任理事(双日)、戸国氏(ホス建設)、白方氏(ブラジル三菱東京 UFJ 銀行)、上島氏(ロート製薬)、篠原氏(ヨコガワ・サウスアメリカ)、植木氏(安田マリチマ保険)				
28	秋篠宮同妃両殿下ご来伯歓迎式典/両殿下歓迎式典(日系 5 団体共催)に当会議所より村田会頭と江上副会頭が出席しました。懇談会では現在の会員数など当会議所の状況を会頭より言上致しました。				ブラジル日本文化福祉協会
29	企業経営委員会(鈴木ワグネル委員長)の労働問題研究会開催/EY (Ernst & Young)のレオナルド・ブランドン弁護士は、特別広範囲消費者物価指数(IPCA-E)の基準価格について/Deloitte Touche Tohmatsu のグスターヴォ・アマラウ・デ・ルセーナ共営者は、「外資企業に対するブラジルのコーポレートガバナンス」についてそれぞれ説明。	38 人			
30	2015 年第 3 四半期の業務・会計監査/監事会からカロリーナ サカマ監事会議長(PwC)、二宮 正人監事(二宮正人法律事務所)、横路 史生監事(大和証券)、財務委員会から内山 元雄委員長(丸紅ブラジル)、金子 潤二副委員長(ブラジル三菱東京 UFJ 銀行)、大淵 彰規副委員長(丸紅ブラジル)が参加/事務局からは平田 藤義事務局長、エレナウエダ会計担当が参加 社会福祉法人「こどもの園」(頃末アンドレ理事長)へのコンピューターやモニター、プリンター、デジタルカメラなどの譲渡式を開催/内山元雄財務委員長から社会福祉法人「こどもの園」の頃末アンドレ理事長に目録一式が譲渡された。				
31	土曜日				

2015 年 11 月 活 動 報 告 書

日	内容（要約）	参加人数	講師	参加費	備考
01	日曜日				
02	万聖節				
03	ビデオカンファレンス活用による講演会や勉強会の活性化、遠隔地域の会員企業の参加奨励など NTT ブラジルの協力を得た最新の通信技術を活用した会議所活動の活性化について意見交換/参加者は金融部会の金田洋見副部長平田藤義事務局長/大角総丙編集担当				
04					
05					
06	11 月の懇親昼食会/マット・グロッソ州政府のグスタヴォ・ピント・コエリョ・デ・オリヴェイラ戦略担当局長は、テーマ『マット・グロッソ州開発の政策について講演/臨時理事会・総会開催/	160 人			マクソウドホテル
07	土曜日				
08	日曜日				
09					
10					
11	メディカル分科会（藤田誠分科会長）開催/日伯外交樹立 120 周年記念医療関連セミナーについて意見交換/参加者は藤田分科会長（テルモ）、栗田副分科会長（日本光電）、友納氏（フジフイルム）、松下氏（フジフイルム）、佐藤氏（ナガセ）、市川氏（日本光電）、鈴木氏（テルモ）、平野氏（テルモ）、西村氏（テルモ）、土屋氏（パラマウント ベッド）、中山氏（3D-MATRIX）、藤井氏（戸田建設）、栗嶋氏（タカラベルモント）、北原オブザーバー（サンタ・クルース病院）、小松氏（ホス建設）、蛭子領事（サンパウロ総領事館）、井上氏（ジェトロ）、栗原氏（ジェトロ）、日下野総務担当、大角編集担当 AGIR 第 1 回日伯政策対話がスタート/9 月にカマラが提言した AGIR 優先 5 項目への今後の取り組み方法について意見交換/会議所からは政策対話委員会の松永愛一郎委員長（ブラジル三菱商事社長）、櫻井淳副委員長（三菱商事中南米統括付マネージャー）、事務局からは、平田藤義事務局長、天谷浩之アドバイザー、吉田章則調査員が出席、開発商工省からは、タイス・ドウトウラ経済特区局長、マリア・ミラニ貿易アナリスト、カルロス・フレース産業開発庁プロジェクトスペシャリスト（スマートグリッド担当）、マルシオ・ガバルド貿易アナリスト（自動車産業担当）ら担当官 10 人、日本大使館から下司剛生二等書記官（経済産業省）出席	20 人			ブラジリアの開発商工省（MDIC）
12					
13					
14	土曜日				
15	日曜日 第 38 回カマラゴルフ大会/優勝は井上様（JETRO-SP）が LILY 47・PANSY 47、HC 26、NET 68 のスコアで獲得、2 位には森口様（STARTS）、3 位には青山様（KURASHIKI）が入りました。また、ベストグロス賞は村田様（BANCO DE TOKYO-MITSUBISHI）と青山様（KURASHIKI）が GROSS 84 で獲得	39 人			サンパウロ PL ゴルフクラブ

16	Sinproquim(サンパウロ州工業・石油化学用化学製品工業組合)で開催された José Serra 上院議員のテーマを「経済危機。挑戦とチャンス」としたセミナーに会議所から平田 藤義事務局長が出席				
17	異業種交流委員会（江上 知剛委員長）主催の「フォーラム・タカノリスズキ」開催/鈴木孝憲氏（元ブラジル東京銀行会長）の講演テーマ『いま ブラジルをどう見るか』、アキヒロ・イケダ氏（サンパウロ大学教授）の講演テーマ『マクロ経済の状況』/コメンテーターはシゲアキ・ウエキ元鉱山動力大臣、江上委員長は開催挨拶で鈴木フォーラムの経緯について説明、また特別参加のインドネシアや韓国大使を歴任したエジムンド・フジタ氏、上智大学の堀坂浩太郎教授、二宮正人サンパウロ大学教授 日系5団体会議並びに日伯社会文化統合協会総会/石嶋勇日系社会副委員長参加	40 人			文協
18	運輸サービス部会（細谷浩司部会長）主催のリオオリンピック施設視察会/選手村を訪問/ゴルフ会場の視察/ブレオリンピック卓球大会会場視察 日伯法律委員会並びにコンサルタント部会共催の2015年下期税制変更セミナー/ポルトガル語による2015年税務制度:暫定法685号、692号、694号、連邦政府における課税プロセスの新たな挑戦、課題、生産及び在庫管理デジタル化システム - BLOCOK、P I S /C O F I N s への I C M S クレジット還元、特別上告835、818号に関する留意点、ストックオプションとその他株に関するプラン、従業員への福利厚生。企業が注意すべき税務、社会保障、労働法に関する主なポイント、給与課税について- 2015年争点となったポイント、憲法改正案 87/15について 州間取引における I C M S 課税システム変更が消費者に与える影響について8人の税制税制、会計監査、人事・財務担当弁護士等各分野の専門家が講演	41 人 100 人			リオ市
19	運輸サービス部会（細谷浩司部会長）主催のリオオリンピック施設視察会/リオデジャネイロ商工会議所と総領事館との共催で、平田事務局長の司会の下、リオオリンピック安全対策勉強会、商工会議所交流会が実施された。リオ総領事館からは、オリンピック・パラリンピック担当の山下領事、治安関係担当の永田領事が貴重な講演をした。また、カメラからは、安全対策について川口大二郎相互啓発副委員長、また運輸サービス部会からの情報として、ホテル業界の広瀬氏、旅客業界の坂本氏、そして旅行業界の小宮氏からの発表	41 人			リオ市
20	『黒人意識の日』				
21	土曜日				
22	日曜日				
23					
24					
25					
26	企業経営委員会（鈴木ワグネル委員長）の労働問題研究会/Ferreira Rodrigues Sociedade de Advogados のルイス・カルロ	30 人			

	ス・アンドラーデ弁護士は、「FAP（事故防止ファクター）-RAT（労働災害リスク）について2016年にむけての動き」/Pinheiro Neto Advogadosのマリアナ・ユミ・ハタナカ弁護士は、「労働問題に関する社内方針の重要性」についてそれぞれ講演				
27	日本経済新聞社並びにブラジル日本商工会議所主催の外交関係樹立120年記念セミナー	300人			ルネッサンスホテル
28	土曜日				
29	日曜日				
30					

2015 年 12 月活動報告書

日	内容（要約）	参加人数	講師	参加費	備考
01					
02	運輸サービス部会（細谷浩司部会長）/リオデジャネイロ・オリンピック・パラリンピック施設視察会の報告会/参加者は細谷部会長（日通）、川手副部会長（NYK LINE）、長合副部会長（NTT DATA）、廣瀬氏（Blue Tree）、棧氏（Boxon）、稲垣氏（JAL）、禮田氏（JETRO）、矢沢氏（NTT DO BRASIL）、元好氏（Quickly）、小宮氏（Tunibra）、堤氏（Tunibra）、江上氏（WEC）、郷古氏（郵船ロジスティクス）、平田 事務局長、吉田調査員、前田アシスタント				
03	天皇誕生日祝賀会/会議所から村田俊典会頭、江上知剛副会頭、平田藤義事務局長他多数が参加				総領事公邸
04					
05	土曜日				
06	日曜日				
07					
08					
09					
10	平成 27 年度官民合同会議/梅田邦夫 大使、中前隆博総領事、各総領事館代表、各日系商工会議所代表、会議所から 村田俊典会頭、江上知剛副会頭、近藤剛史副会頭、松永愛一郎副会頭、大久保 敦専任理事、内山元雄専任理事、相原良彦専任理事、土屋信司専任理事、鈴木ワグネル専任理事、平田藤義事務局長、大角総丙編集担当、天谷浩之 政策対話委員会アドバイザー 2015 年度の商工会議所の忘年会/司会は日本語担当が川口 大次郎 相互啓発委員会副委員長、ポルトガル語は前田カーリーナ アシスタントが務め、初めに相互啓発委員会の安田篤委員長は、開催挨拶/村田俊典会頭は会議所活動の 1 年間の総括/梅田邦夫大使は乾杯の挨拶/ラリーマンバンド「Antiques」の細谷浩司リーダーが演奏曲並びにバンドメンバーを紹介、初めに「恋」を演奏、続いて「青葉城恋歌」、「ダスティ・ホフマンになれなかったよ」、「青春の影」、ボサノバ調に編曲した「やさしさに包まれたなら」、「あのすばらしき愛をもういちど」、「今はもう誰もいない」、「コンドルは飛んでゆく」、「岬巡り」を歌と演奏で盛り上げ、プレミア大抽選会では最高潮に達し、最後に「蛍の光」を参加者全員で合唱して閉会	35 人 250 人			トランスアメリカンホテル ブッフェ・コロニアル
11					
12	土曜日				
13	日曜日				
14					
15					
16	金融部会ビデオコンファレンス/11 企業参加				
17	事務局忘年会（特別参加 村田会頭、江上副会頭）				
18					
19	土曜日				
20	日曜日				

21	一斉休暇（12月21日から1月3日まで）				
22					
23					
24					
25	クリスマス				
26	土曜日				
27	日曜日				
28					
29					
30					
31					